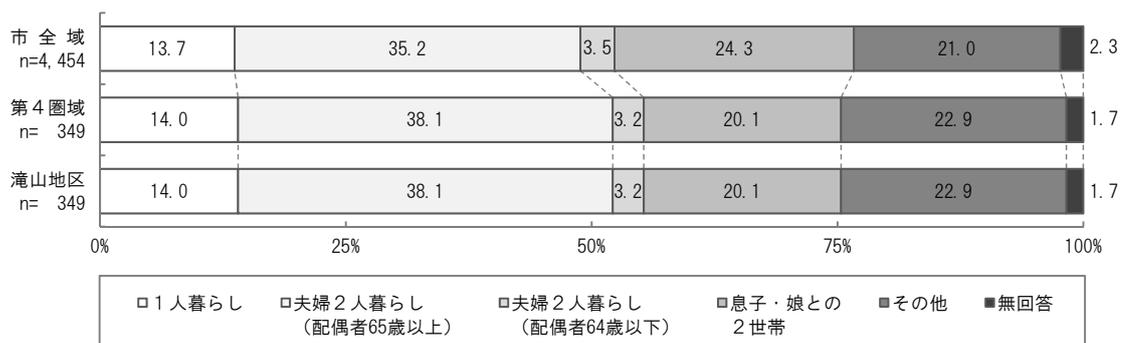


1 家族構成や介護・生活状況

(1) 家族構成

○〈第4圏域〉〈滝山地区〉における一般高齢者の家族構成をみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（38.1%）が最も高くなっています。

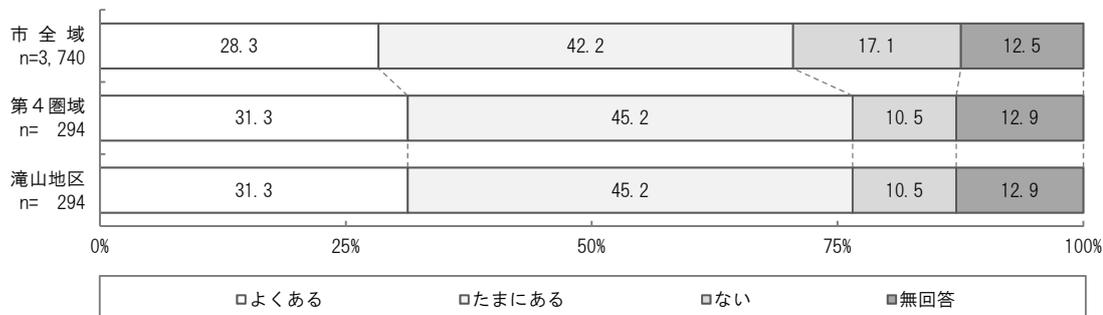
図 2-4.1 家族構成



(2) 日中独居の状況

○〈第4圏域〉〈滝山地区〉において一般高齢者が日中、一人になることがあるかをみると、「たまにある」（45.2%）が最も高くなっています。

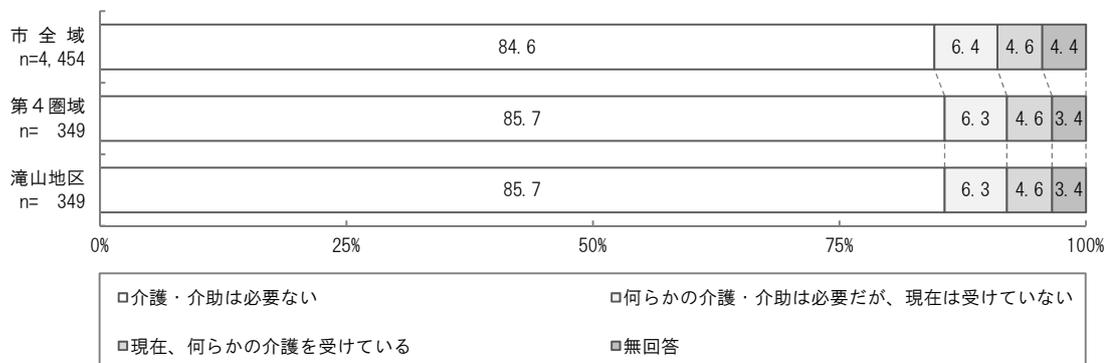
図 2-4.2 日中、一人になることがあるか



(3) 日常生活における介護（介助）の状況

○〈第4圏域〉〈滝山地区〉で一般高齢者の日常生活における介護・介助の状況をみると、「介護・介助は必要ない」（85.7%）が最も高くなっています。

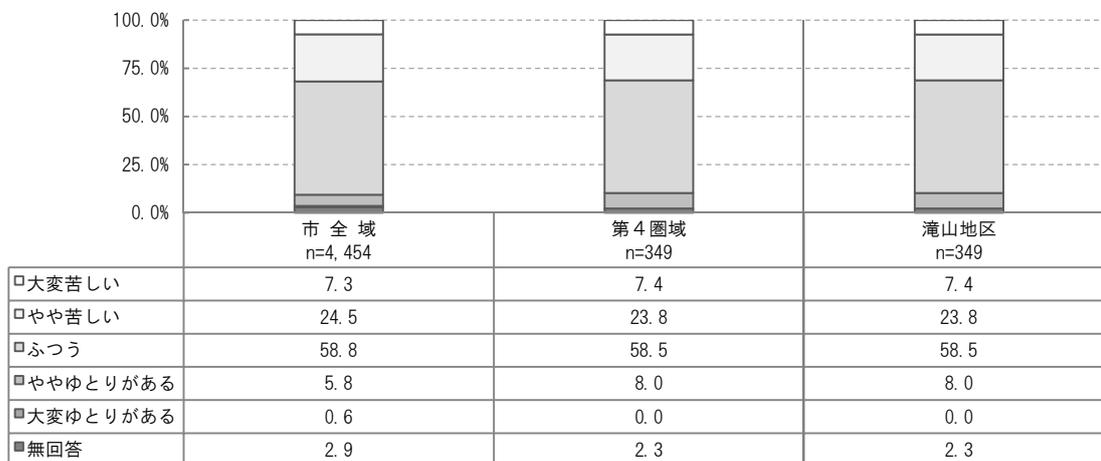
図 2-4.3 介護（介助）の状況



(4) 現在の経済状況

○〈第4圏域〉〈滝山地区〉における一般高齢者の現在の経済的状況をみると、「ふつう」（58.5%）が最も高くなっています。

図 2-4.4 経済的にみた暮らしの状況



2 “3つの高齢者像”からみた地域分析

- 〈第4圏域〉〈滝山地区〉の一般高齢者において3つの高齢者像別出現率の地域差をみると、介護予防事業対象者・サービス事業対象者は市平均値を上回り、健康高齢者は市平均値を下回っています。

図 2-4.5 3つの高齢者像別出現率

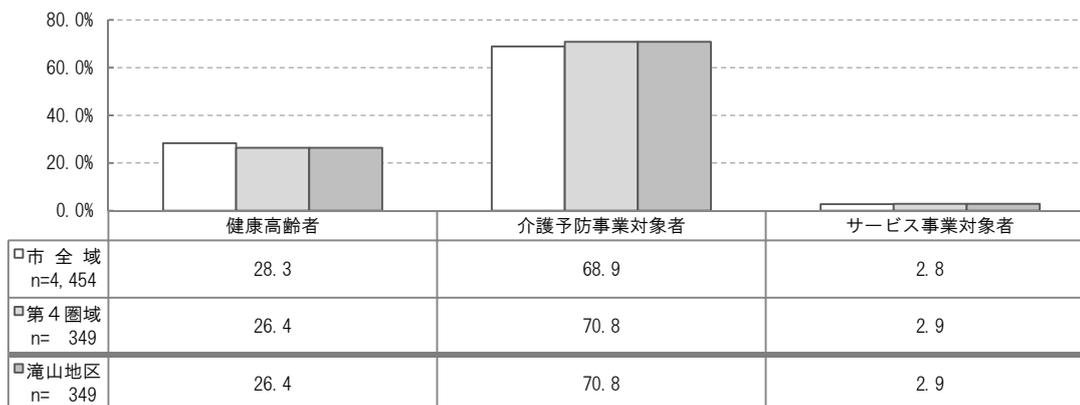
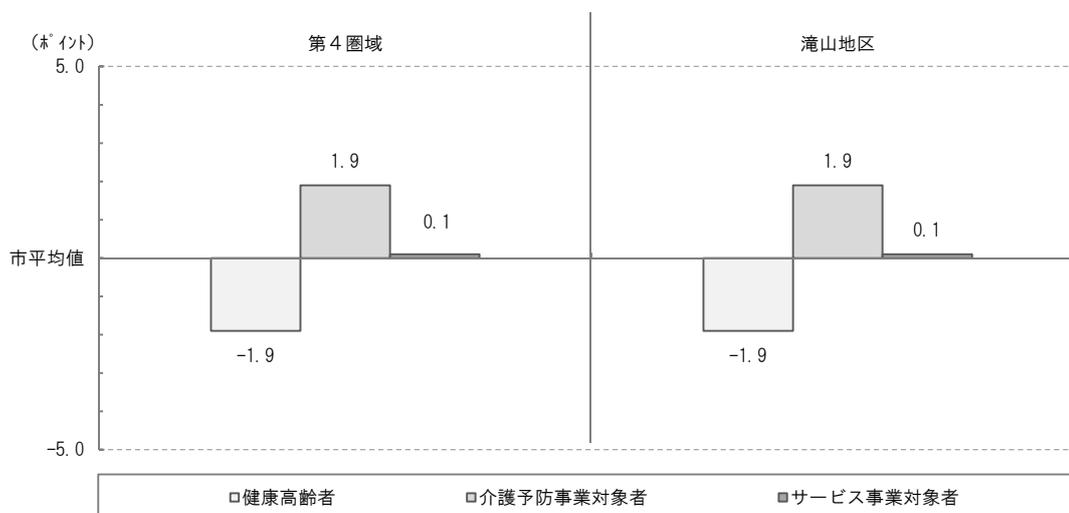


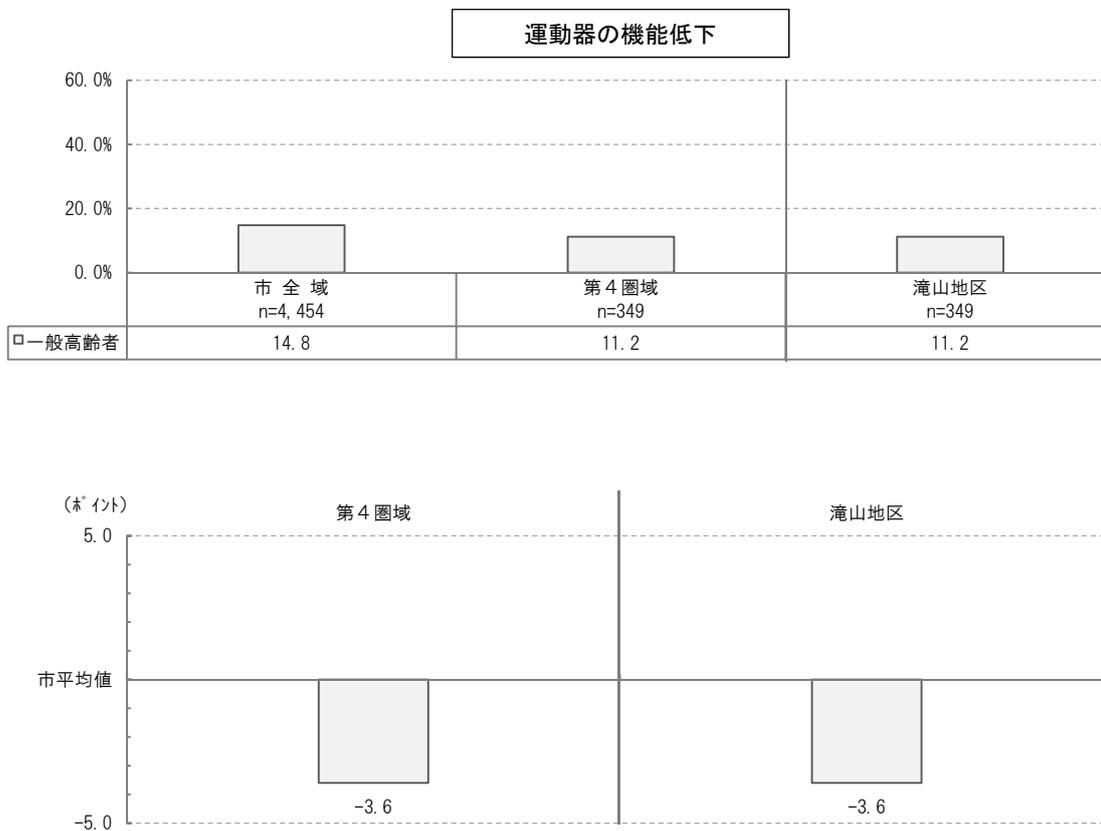
図 2-4.6 3つの高齢者像別出現率の地域差



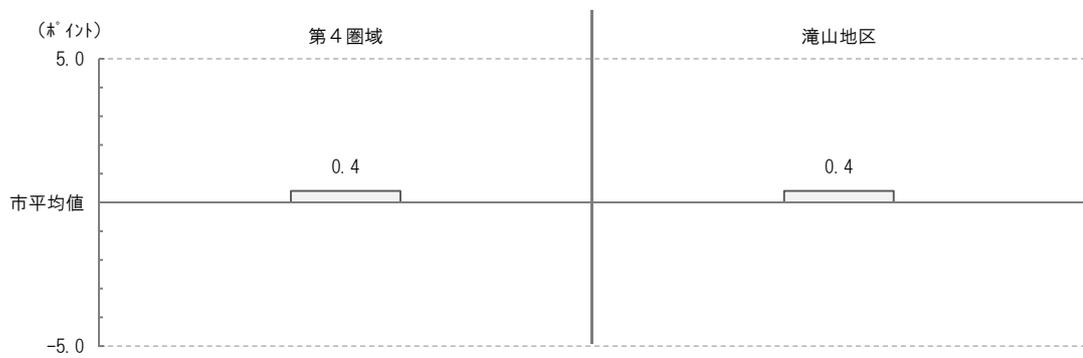
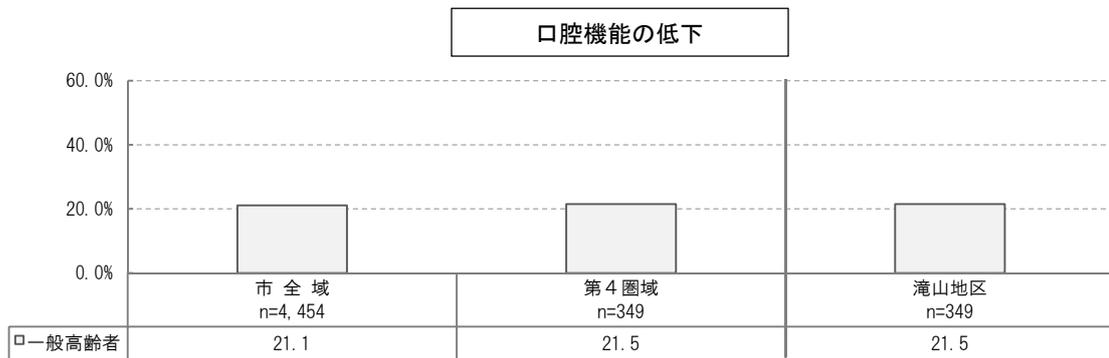
3 リスク別該当者の予測

○ 〈第4圏域〉〈滝山地区〉の「運動器の機能低下」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より3.6ポイント低くなっています。

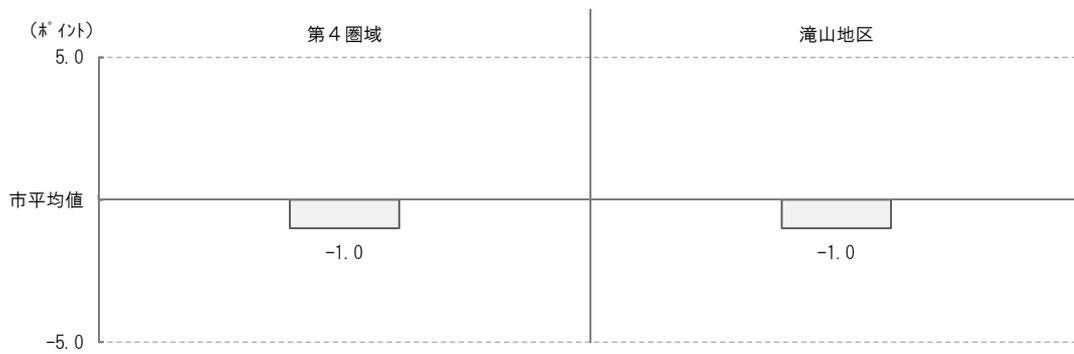
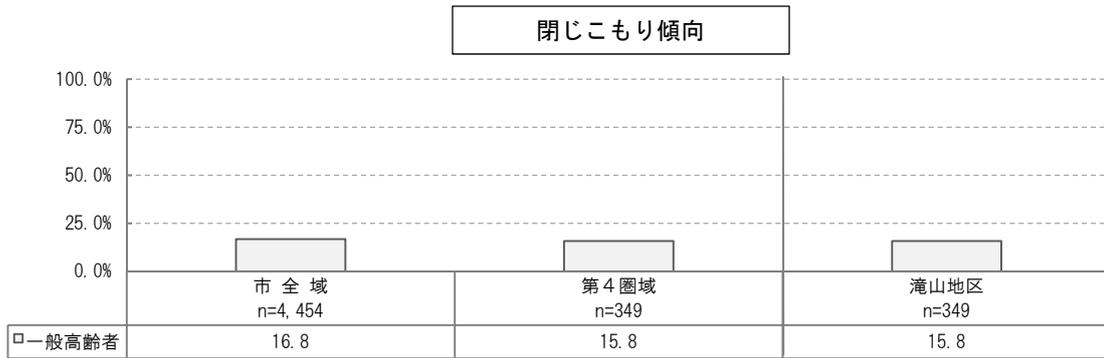
図 2-4.7 リスクに該当する高齢者の出現率と地域差



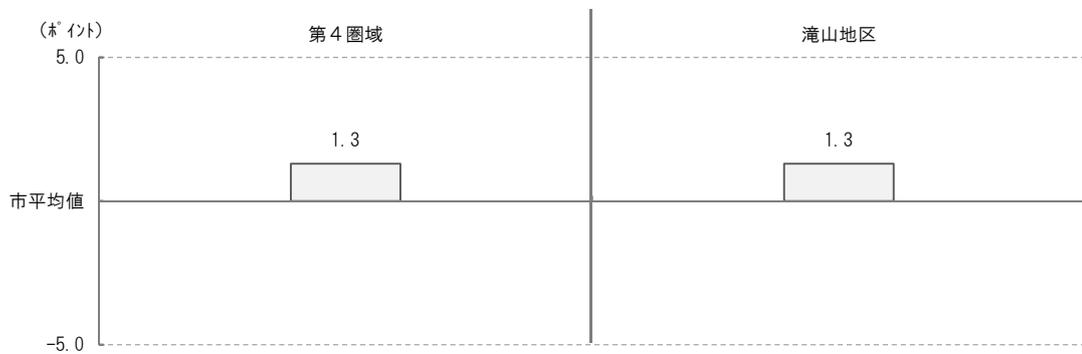
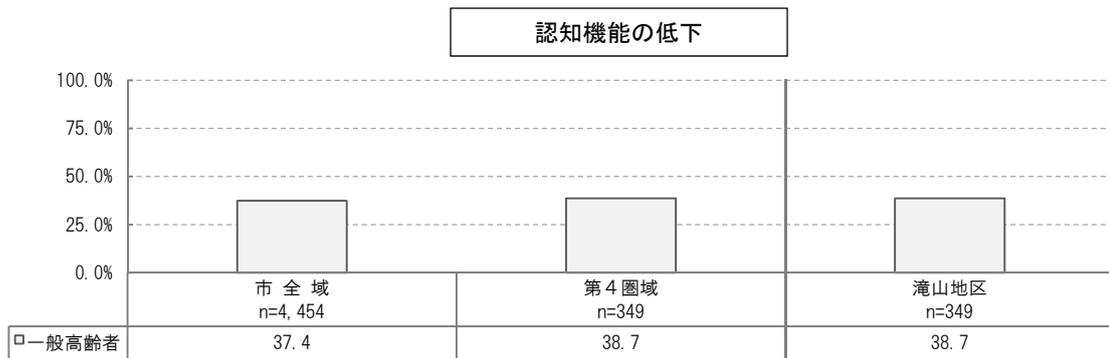
○ 〈第4圏域〉〈滝山地区〉の「口腔機能の低下」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より0.4^{ポイント}高くなっています。



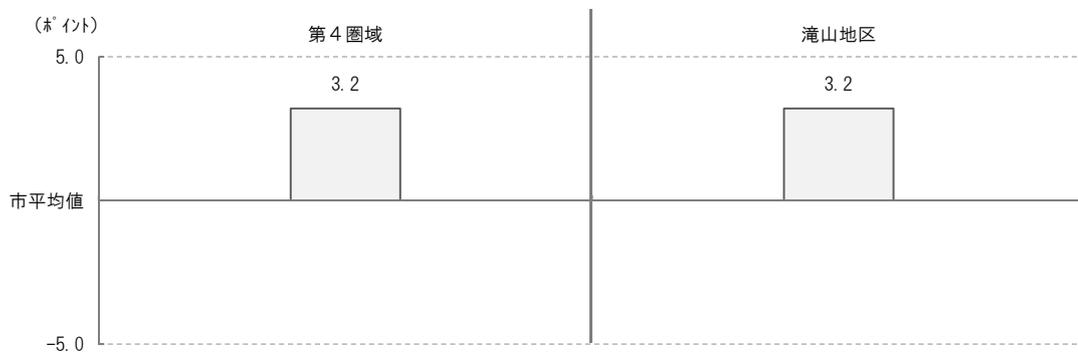
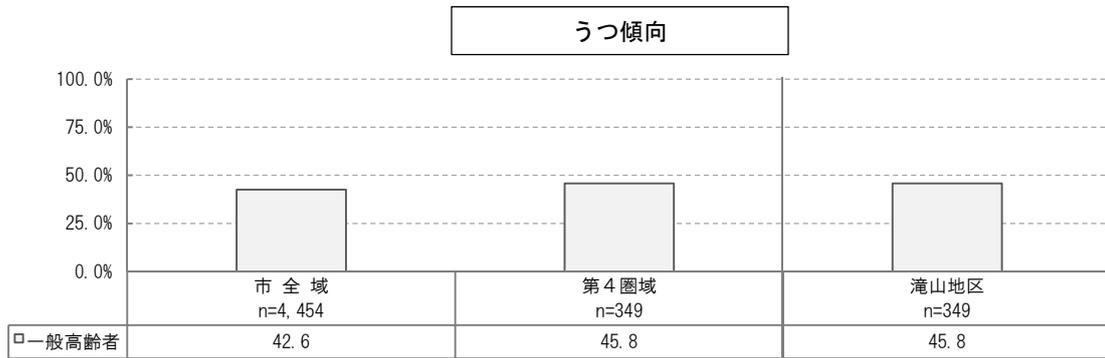
○ 〈第4圏域〉〈滝山地区〉の「閉じこもり傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より1.0ポイント低くなっています。



○ 〈第4圏域〉〈滝山地区〉の「認知機能の低下」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より1.3^{ポイント}高くなっています。



○ 〈第4圏域〉〈滝山地区〉の「うつ傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市
 平均値より3.2ポイント高くなっています。

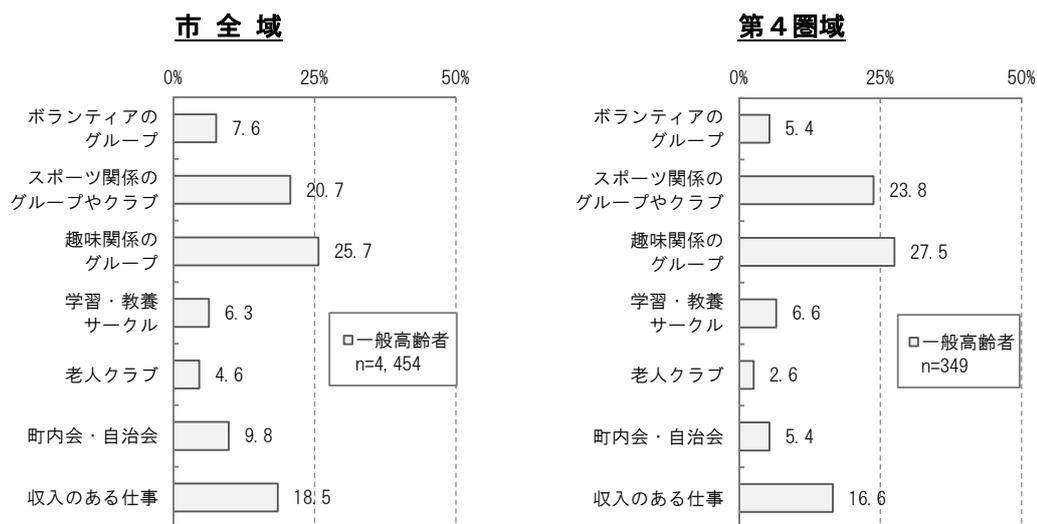


4 地域資源等の把握

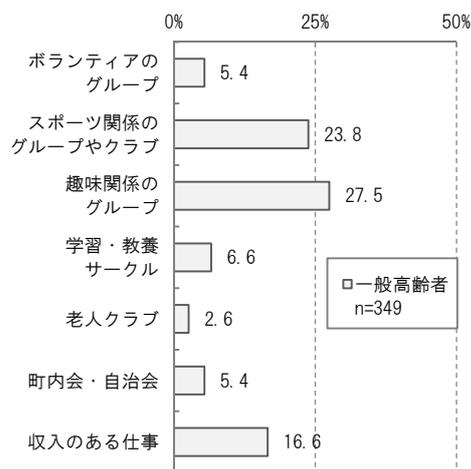
(1) 地域活動への参加状況

○〈第4圏域〉〈滝山地区〉における一般高齢者の地域活動への参加状況を地区別にみると、「趣味関係のグループ」が最も高くなっています。

図 2-4.8 地域活動への参加状況



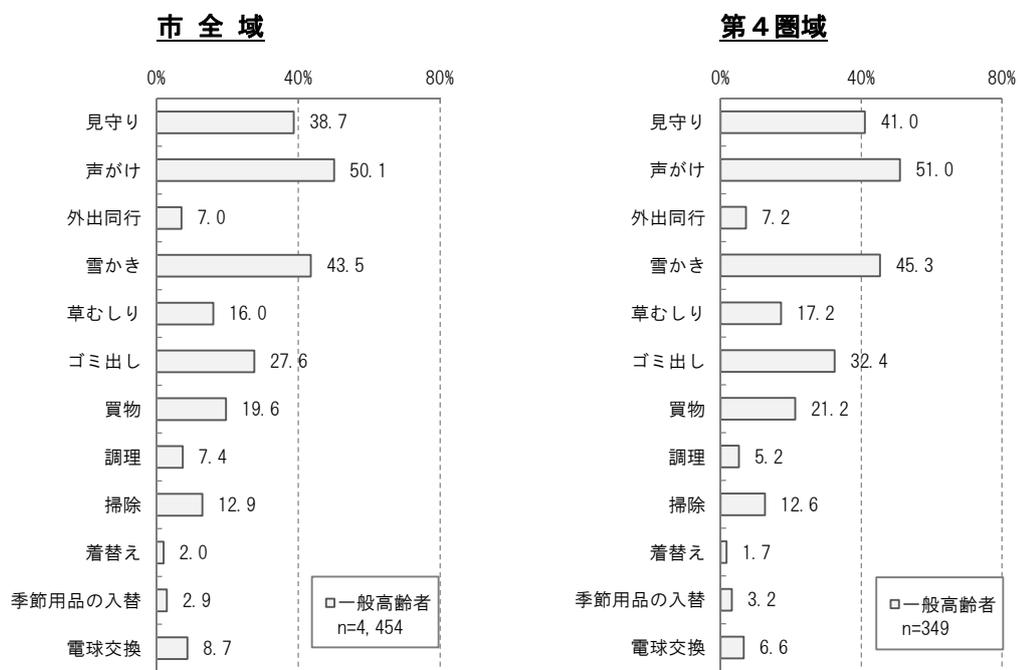
滝山地区



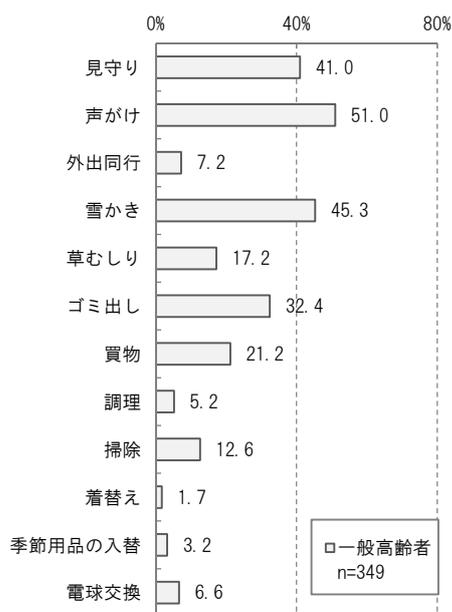
(2) 地域に期待する支援（サービス）

○ 〈第4圏域〉〈滝山地区〉で一般高齢者が近隣の人をお願いしたい支援項目を地区別にみると、「声がけ」が最も高く、次いで「雪かき」「見守り」となっています。

図 2-4.9 近隣住民をお願いしたい支援



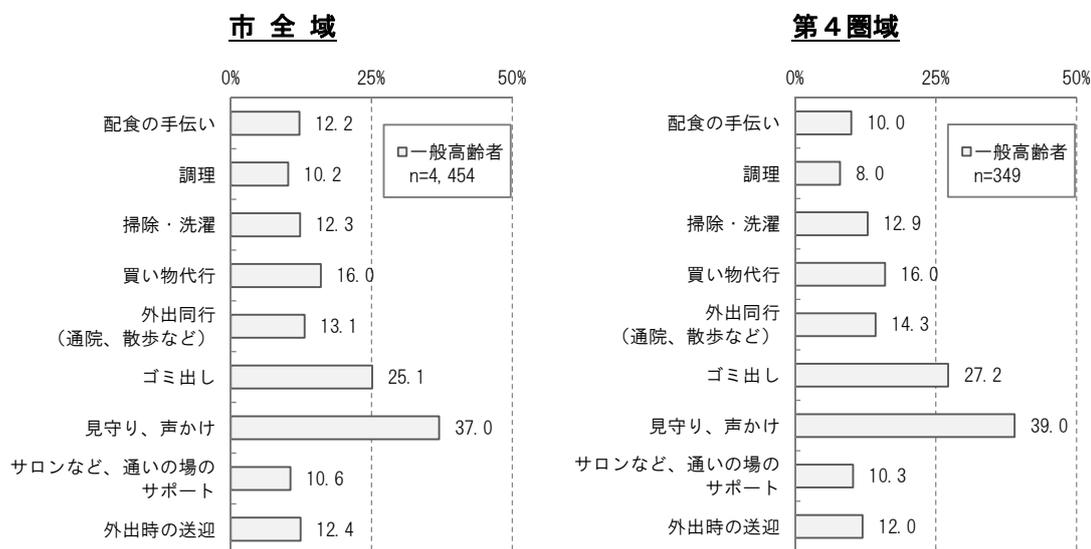
滝山地区



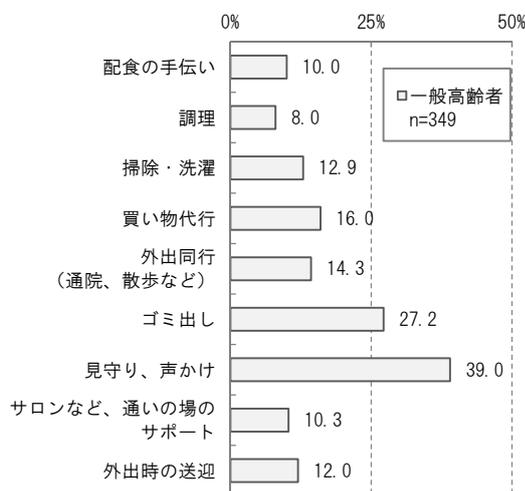
(3) 住んでいる地域で高齢者が支援できるもの（サービス）

○〈第4圏域〉〈滝山地区〉で一般高齢者が支援できると回答したサービスを地区別にみると、「見守り、声かけ」が最も高く、次いで「ゴミ出し」となっています。

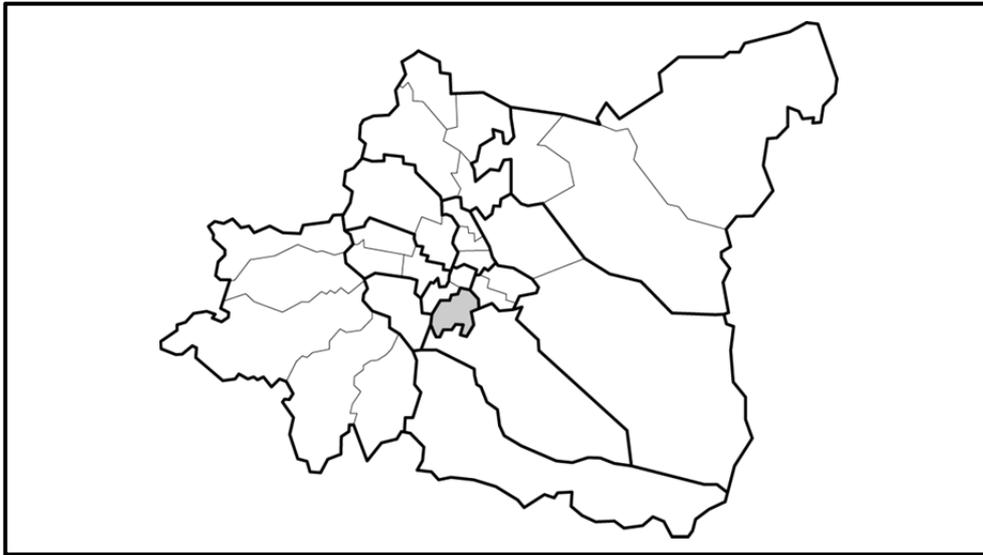
図 2-4.10 高齢者の地域支援意向



滝山地区



V 「第5圏域」



地区名	総人口 (人)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	前期高齢者 (人)	後期高齢者 (人)	後期高齢者 比率(%)
第5圏域	13,935	3,866	27.7	1,796	2,070	53.5
第六地区	13,935	3,866	27.7	1,796	2,070	53.5

地区名	一般高齢者 (人)	要支援認定者 (人)	要介護認定者 (人)	認定率 (%)	重度認定者 (要介護3~5) (人)	重度認定者 認定率 (%)
第5圏域	3,274	154	438	15.3	180	4.7
第六地区	3,274	154	438	15.3	180	4.7

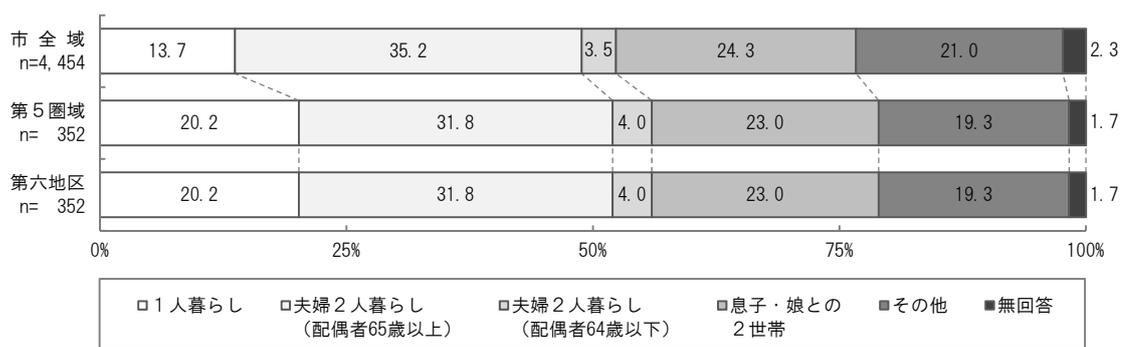
地域資源					
病院	診療所	訪問診療	歯科診療所	(居宅)訪問系 サービス	(居宅)通所系 サービス
1カ所	20カ所	7カ所	10カ所	22カ所	12カ所
(居宅)短期系 サービス	(居宅)居住系 サービス	(居宅)その他 サービス	施設系 サービス	地域密着型 サービス	総合事業 サービス
1カ所	1カ所	40カ所	0カ所	7カ所	5カ所

1 家族構成や介護・生活状況

(1) 家族構成

○〈第5圏域〉〈第六地区〉における一般高齢者の家族構成を地区別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（31.8%）が最も高くなっています。

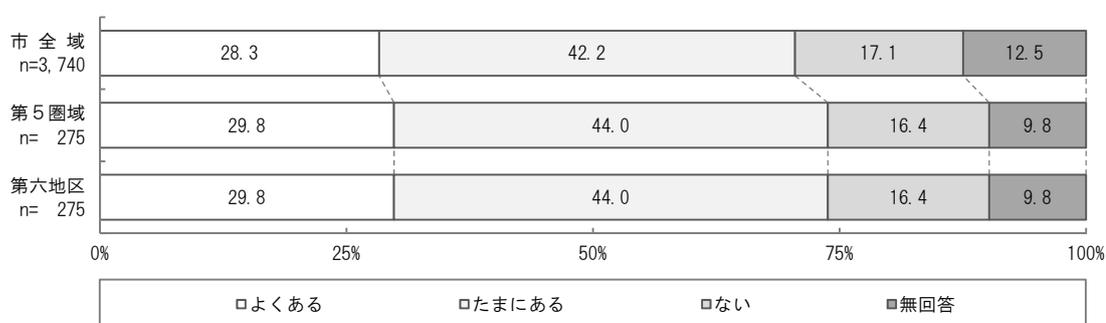
図 2-5.1 家族構成



(2) 日中独居の状況

○〈第5圏域〉〈第六地区〉において一般高齢者が日中、一人になることがあるかを地区別にみると、「たまにある」（44.0%）が最も高くなっています。

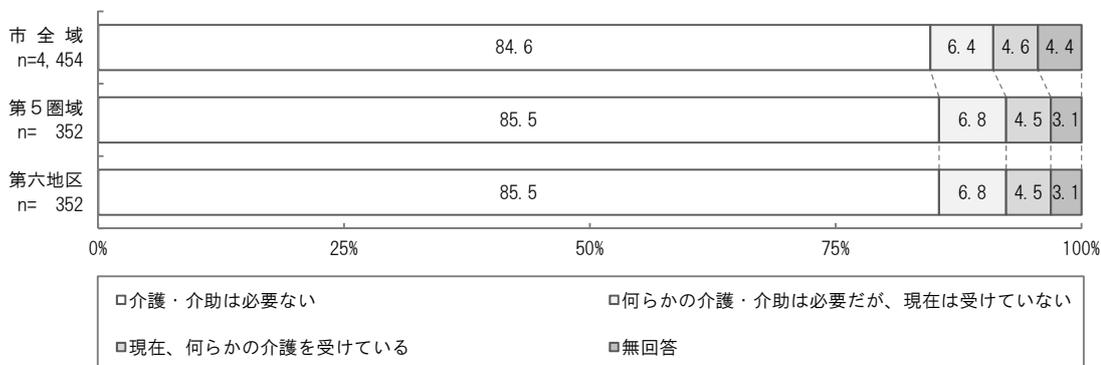
図 2-5.2 日中、一人になることがあるか



(3) 日常生活における介護（介助）の状況

○〈第5圏域〉〈第六地区〉で一般高齢者の日常生活における介護・介助の状況を地区別にみると、「介護・介助は必要ない」（85.5%）が最も高くなっています。

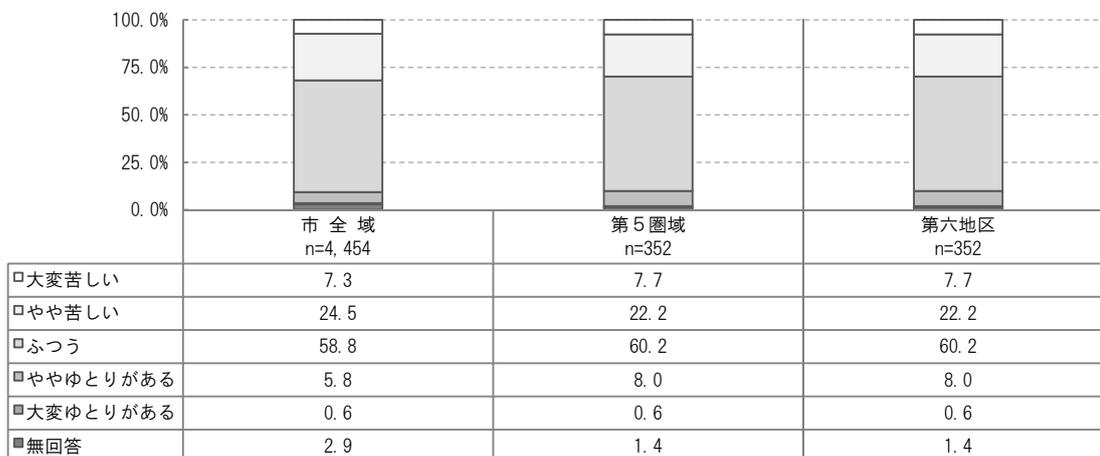
図 2-5.3 介護（介助）の状況



(4) 現在の経済状況

○〈第5圏域〉〈第六地区〉における一般高齢者の現在の経済的状況を地区別にみると、「ふつう」（60.2%）が最も高くなっています。

図 2-5.4 経済的にみた暮らしの状況



2 “3つの高齢者像”からみた地域分析

○〈第5圏域〉〈第六地区〉の一般高齢者において3つの高齢者像別出現率の地域差をみると、健康高齢者は市平均値を上回り、介護予防事業対象者・サービス事業対象者は市平均値を下回っています。

図 2-5.5 3つの高齢者像別出現率

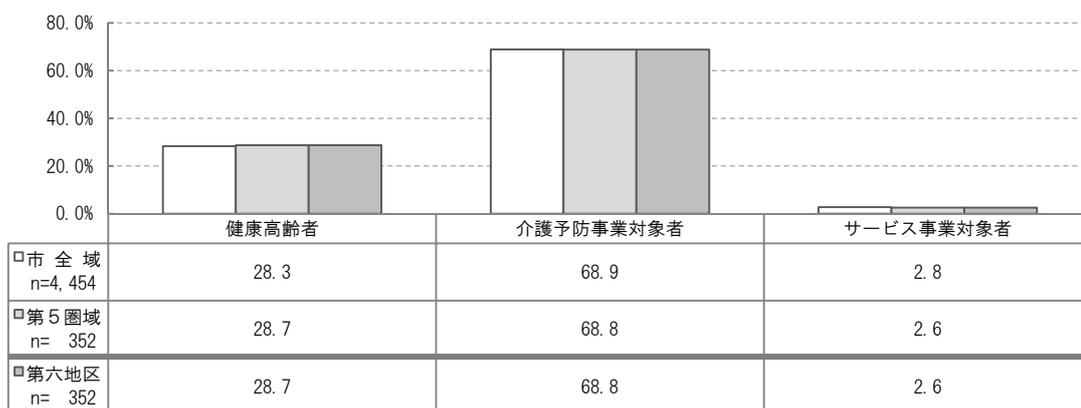
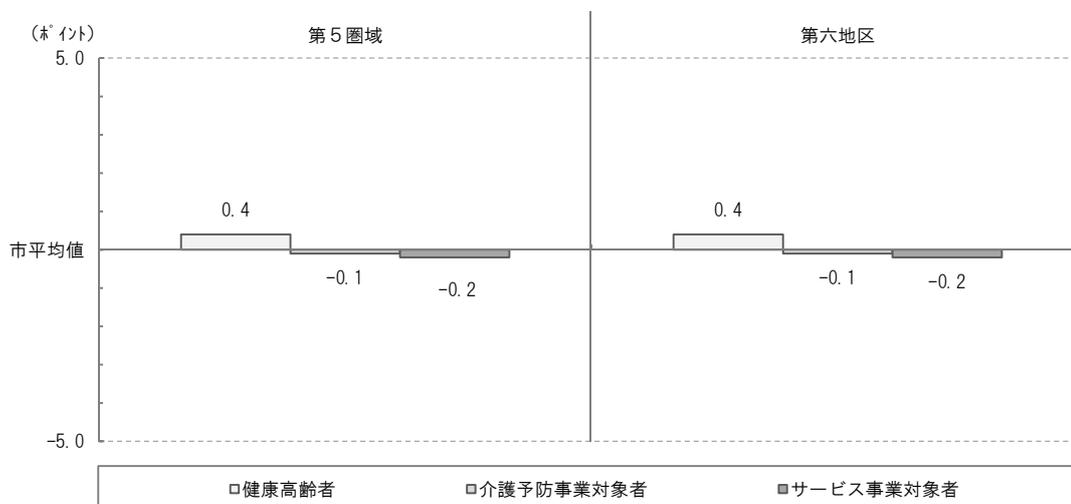


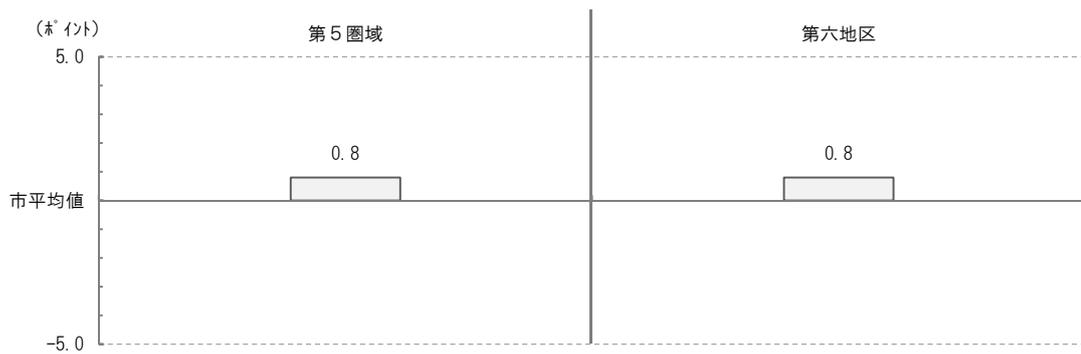
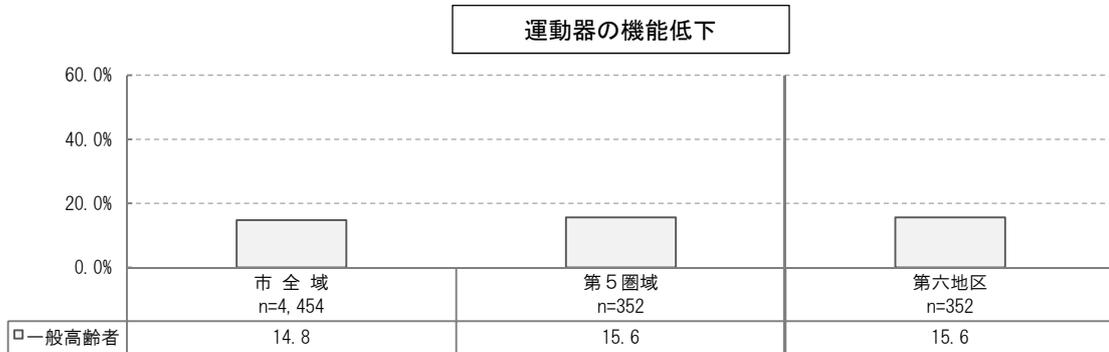
図 2-5.6 3つの高齢者像別出現率の地域差



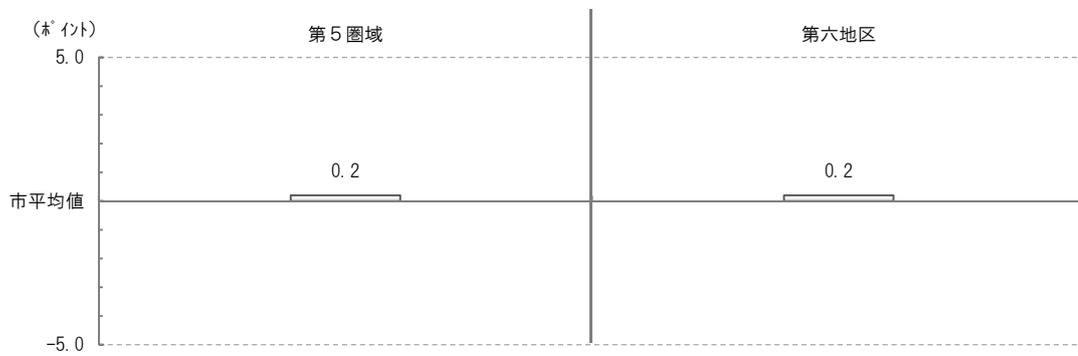
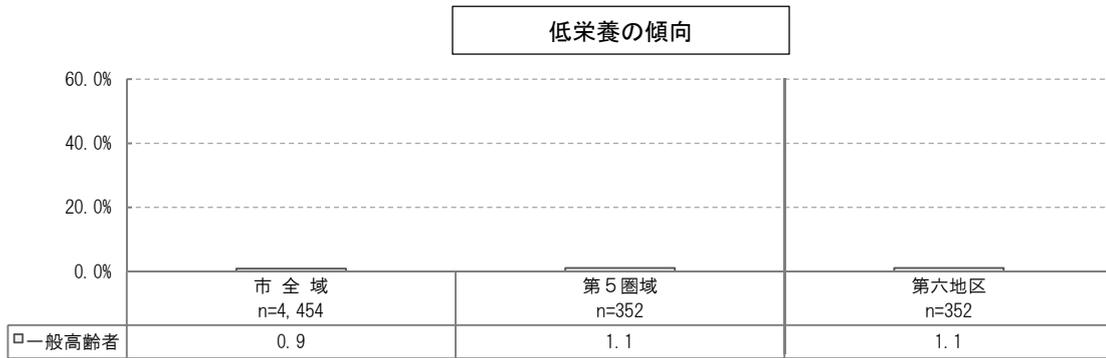
3 リスク別該当者の予測

○ 〈第5圏域〉〈第六地区〉の「運動器の機能低下」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より0.8ポイント高くなっています。

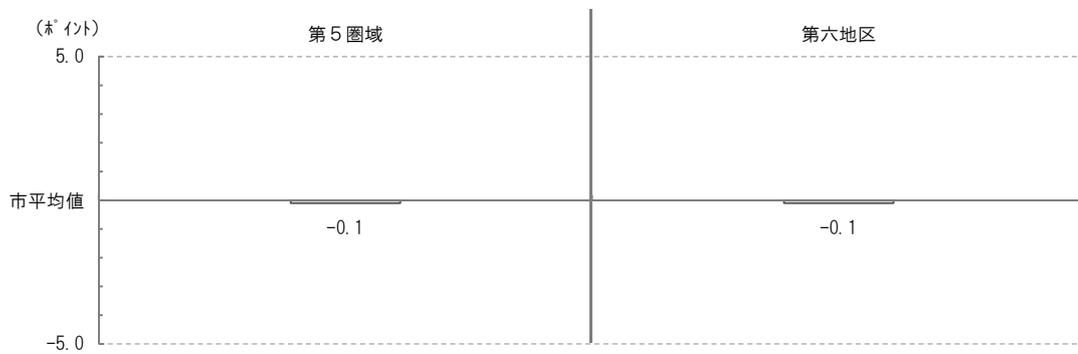
図 2-5.7 リスクに該当する高齢者の出現率と地域差



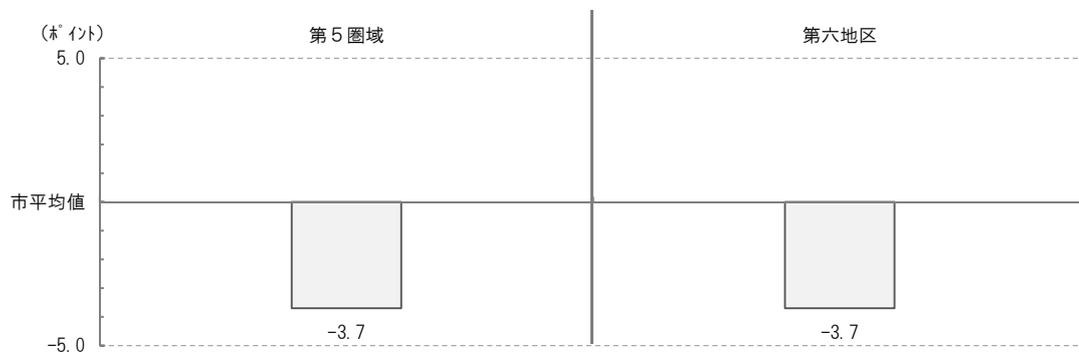
○〈第5圏域〉〈第六地区〉の「低栄養の傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より0.2^{ポイント}高くなっています。



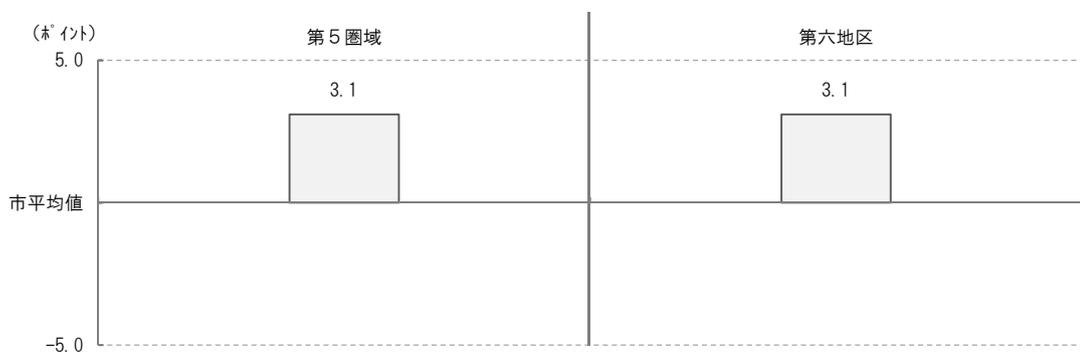
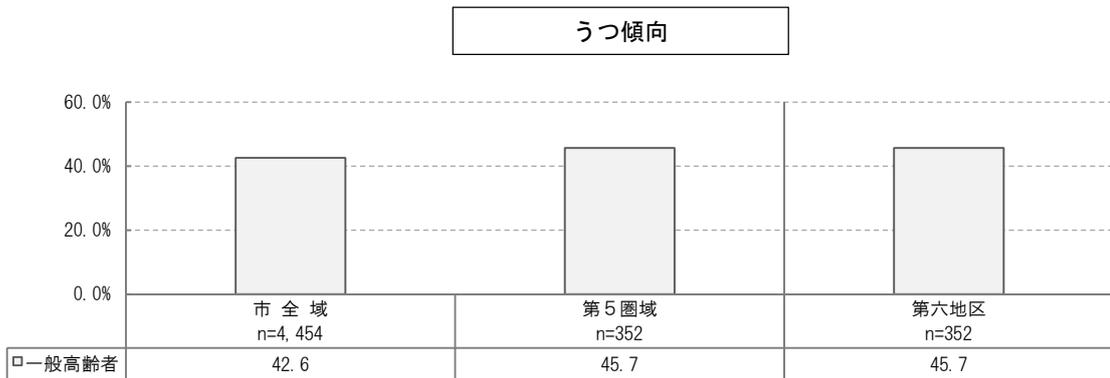
○ 〈第5圏域〉〈第六地区〉の「口腔機能の低下」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より0.1ポイント低くなっています。



○ 〈第5圏域〉〈第六地区〉の「閉じこもり傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市平均値より3.7ポイント低くなっています。



○ 〈第5圏域〉〈第六地区〉の「うつ傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差をみると、市
 平均値より3.1ポイント高くなっています。

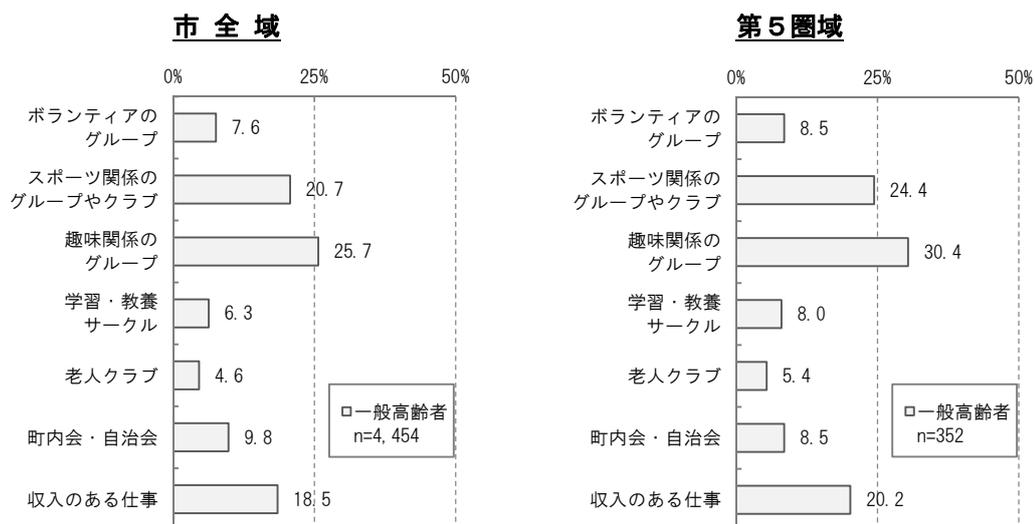


4 地域資源等の把握

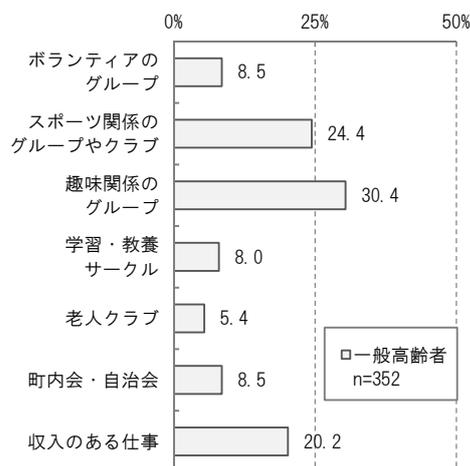
(1) 地域活動への参加状況

○〈第5圏域〉〈第六地区〉における一般高齢者の地域活動への参加状況をみると、「趣味関係のグループ」が最も高くなっています。

図 2-5.8 地域活動への参加状況



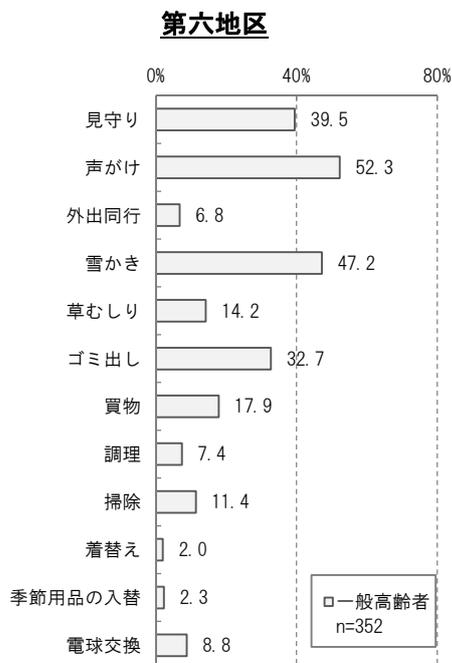
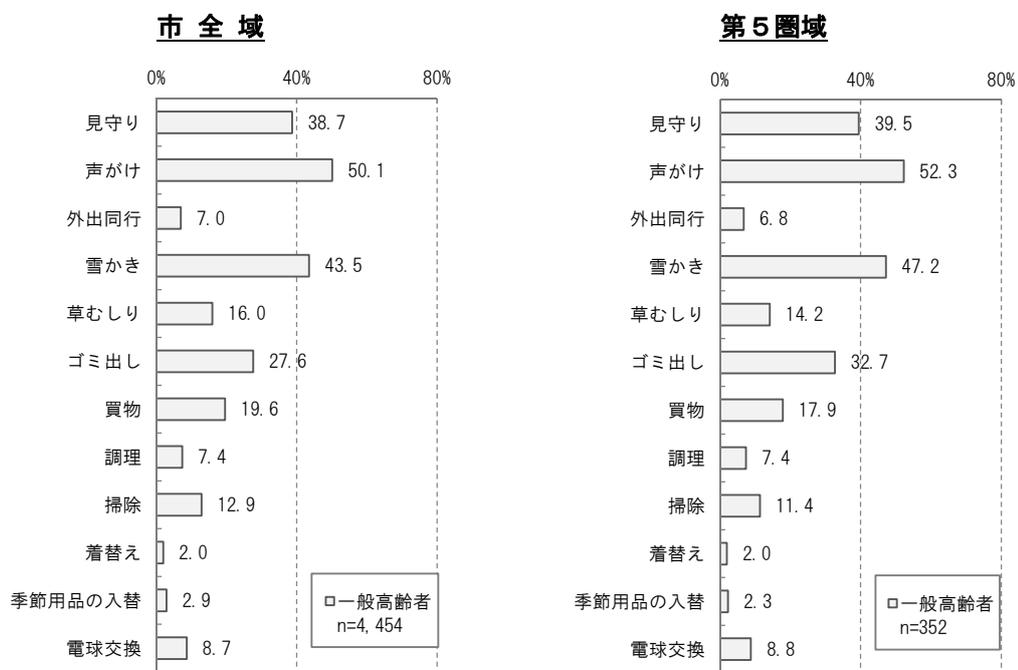
第六地区



(2) 地域に期待する支援（サービス）

○〈第5圏域〉〈第六地区〉で一般高齢者が近隣の人をお願いしたい支援項目をみると、「声かけ」が最も高く、次いで「雪かき」「見守り」「ゴミ出し」となっています。

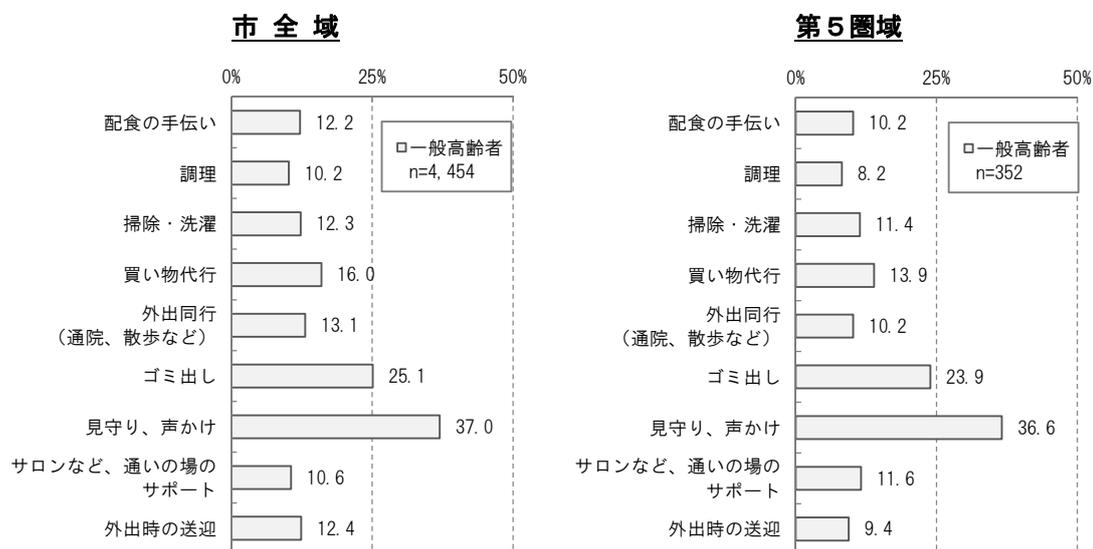
図 2-5.9 近隣住民をお願いしたい支援



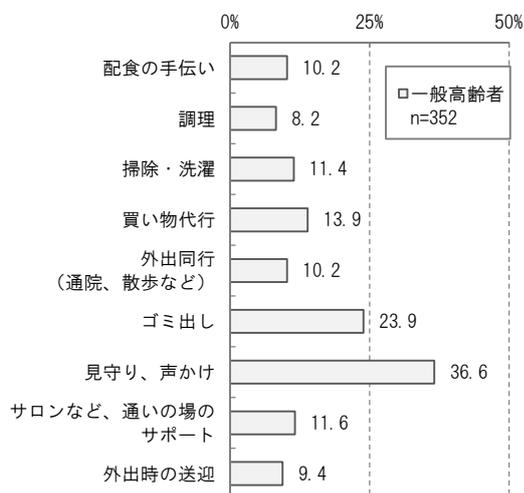
(3) 住んでいる地域で高齢者が支援できるもの（サービス）

○〈第5圏域〉〈第六地区〉で一般高齢者が支援できると回答したサービスをみると、「見守り、声かけ」が最も高く、次いで「ゴミ出し」となっています。

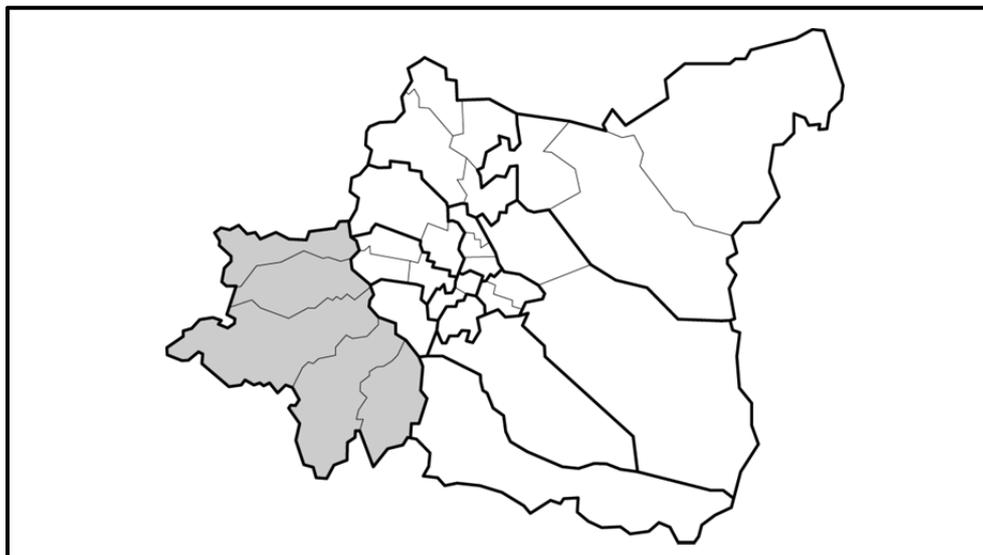
図 2-5.10 高齢者の地域支援意向



第六地区



VI 「第6圏域」



地区名	総人口 (人)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	前期高齢者 (人)	後期高齢者 (人)	後期高齢者 比率 (%)
第6圏域	17,639	5,382	30.5	2,526	2,856	53.1
南山形地区	9,141	2,251	24.6	1,181	1,070	47.5
本沢地区	2,962	1,101	37.2	509	592	53.8
大曽根地区	1,428	539	37.7	231	308	57.1
西山形地区	2,169	861	39.7	335	526	61.1
村木沢地区	1,939	630	32.5	270	360	57.1

地区名	一般高齢者 (人)	要支援認定者 (人)	要介護認定者 (人)	認定率 (%)	重度認定者 (要介護3~5) (人)	重度認定 者認定率 (%)
第6圏域	4,403	164	815	18.2	457	8.5
南山形地区	1,876	68	307	16.7	170	7.6
本沢地区	883	25	193	19.8	118	10.7
大曽根地区	431	18	90	20.0	47	8.7
西山形地区	677	28	156	21.4	91	10.6
村木沢地区	536	25	69	14.9	31	4.9

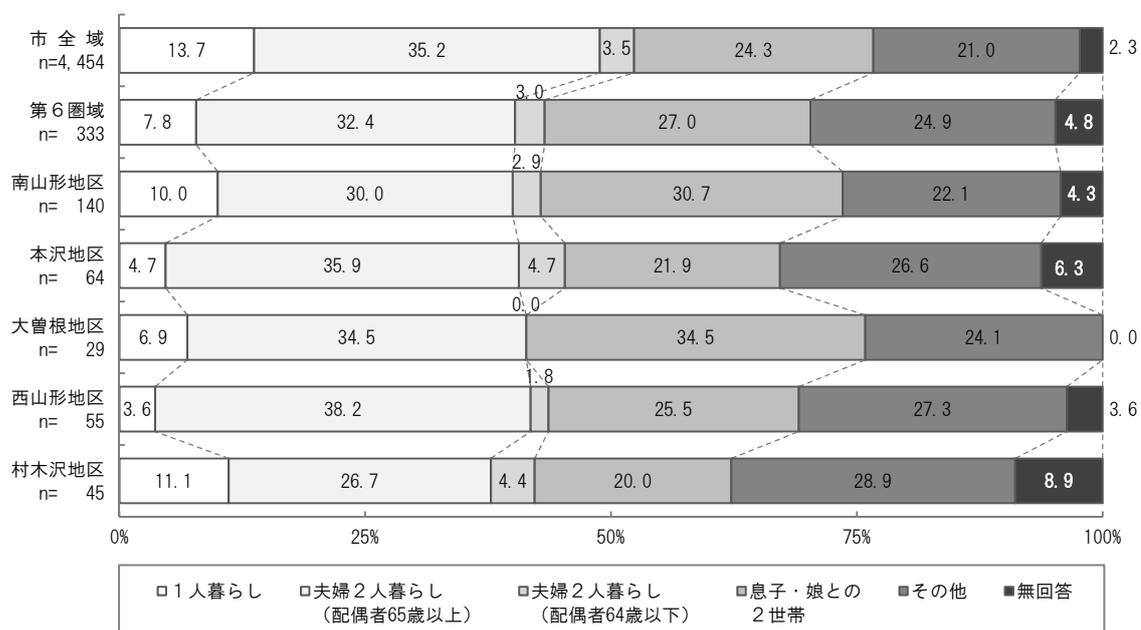
地域資源					
病院	診療所	訪問診療	歯科診療所	(居宅)訪問系 サービス	(居宅)通所系 サービス
1カ所	5カ所	4カ所	5カ所	12カ所	7カ所
(居宅)短期系 サービス	(居宅)居住系 サービス	(居宅)その他 サービス	施設系 サービス	地域密着型 サービス	総合事業 サービス
5カ所	0カ所	23カ所	5カ所	8カ所	11カ所

1 家族構成や介護・生活状況

(1) 家族構成

○〈第6圏域〉における一般高齢者の家族構成を地区別にみると、〈南山形地区〉で「息子・娘との2世帯」(30.7%)、〈本沢地区〉〈西山形地区〉で「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(35.9%・38.2%)、〈大曽根地区〉で「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」「息子・娘との2世帯」(各34.5%)、〈村木沢地区〉で「その他」(28.9%)が最も高くなっています。

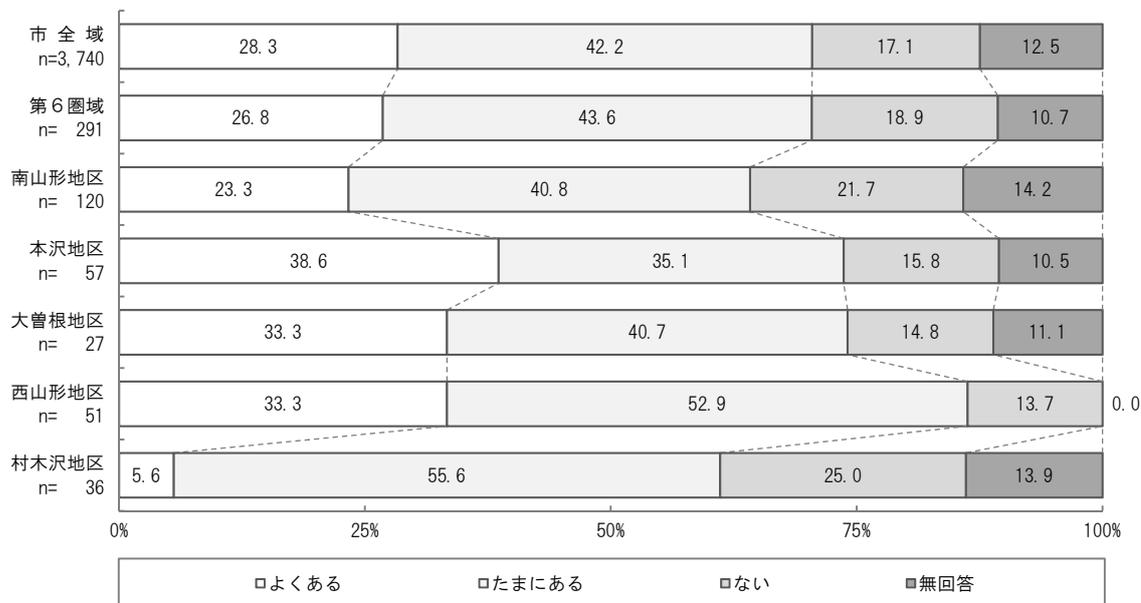
図 2-6.1 家族構成



(2) 日中独居の状況

○〈第6圏域〉において一般高齢者が日中、一人になることがあるかを地区別にみると、〈南山形地区〉〈大曽根地区〉〈西山形地区〉〈村木沢地区〉で「たまにある」(40.7~55.6%)、本沢地区で「よくある」(38.6%)が最も高くなっています。

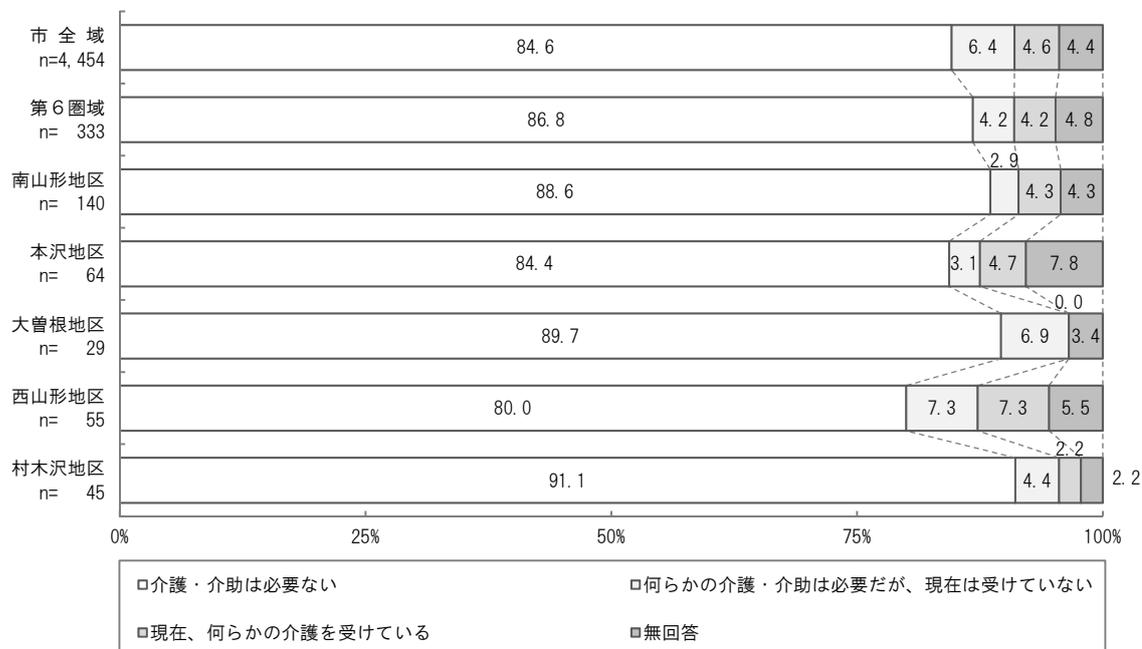
図 2-6.2 日中、一人になることがあるか



(3) 日常生活における介護（介助）の状況

○〈第6圏域〉で一般高齢者の日常生活における介護・介助の状況を地区別にみると、全ての地区で「介護・介助は必要ない」（80.0～91.1%）が最も高くなっています。

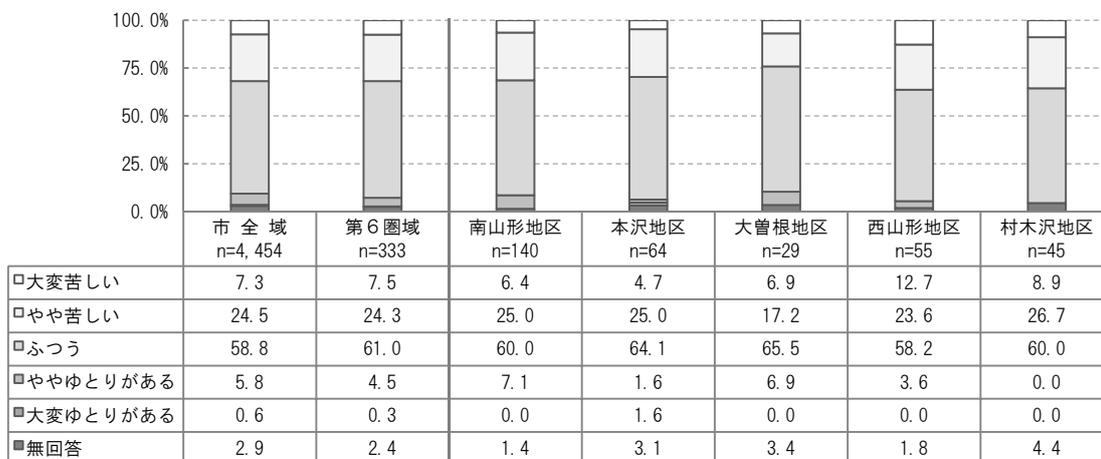
図 2-6.3 介護（介助）の状況



(4) 現在の経済状況

○〈第6圏域〉における一般高齢者の現在の経済的状況を地区別にみると、全ての地区で「ふつう」（58.2～65.5%）が最も高くなっています。

図 2-6.4 経済的にみた暮らしの状況



2 “3つの高齢者像”からみた地域分析

○〈第6圏域〉の一般高齢者において3つの高齢者像別出現率の地域差を地区別にみると、健康高齢者では〈大曽根地区〉〈南山形地区〉〈村木沢地区〉、介護予防事業対象者では〈西山形地区〉〈本沢地区〉〈村木沢地区〉〈南山形地区〉、サービス事業対象者では〈西山形地区〉〈本沢地区〉で市平均値を上回っています。

図 2-6.5 3つの高齢者像別出現率

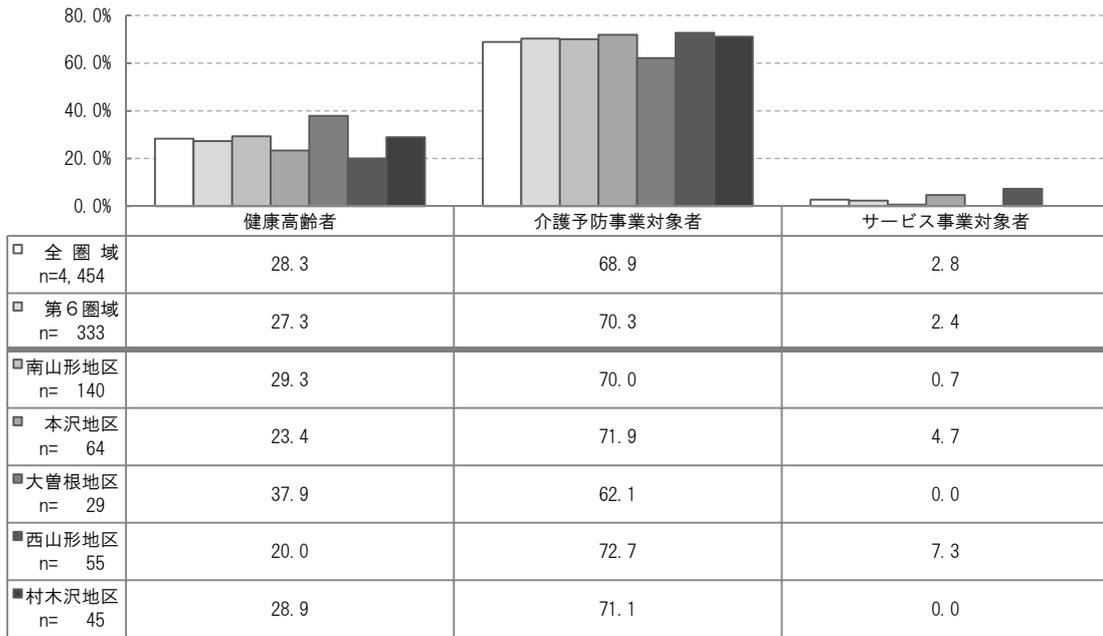
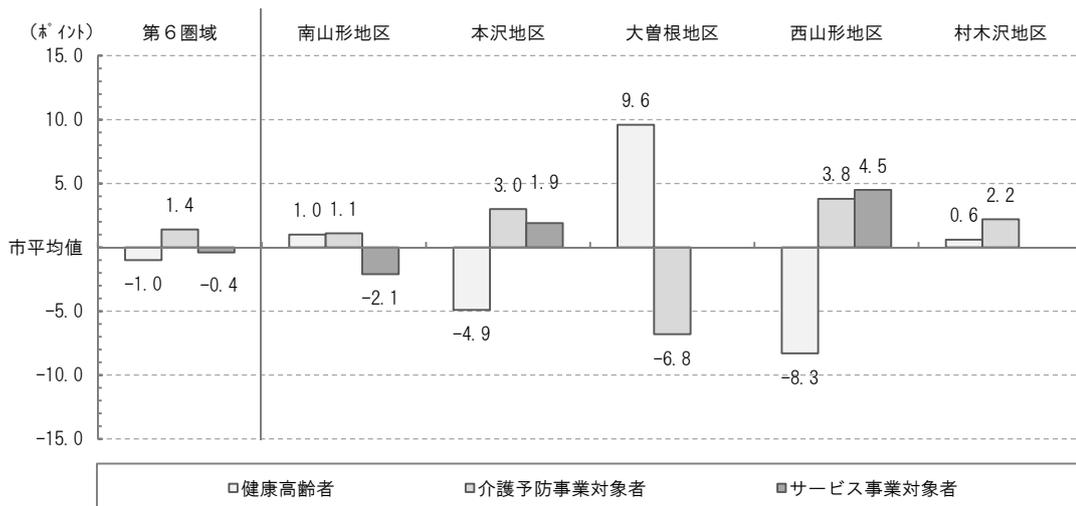


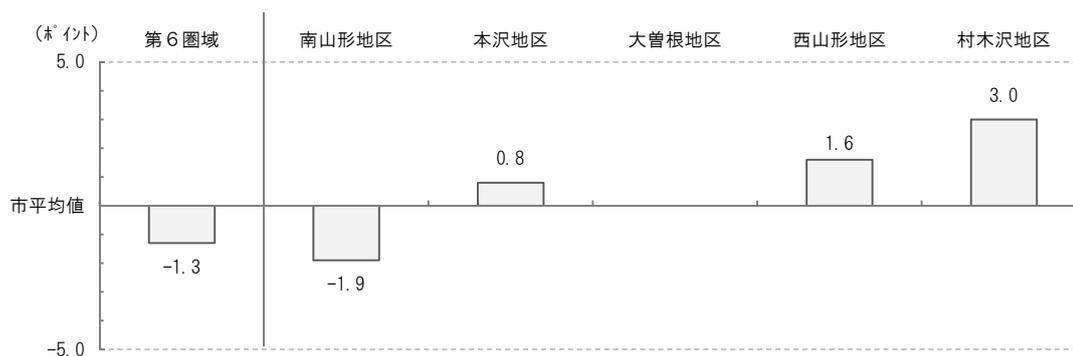
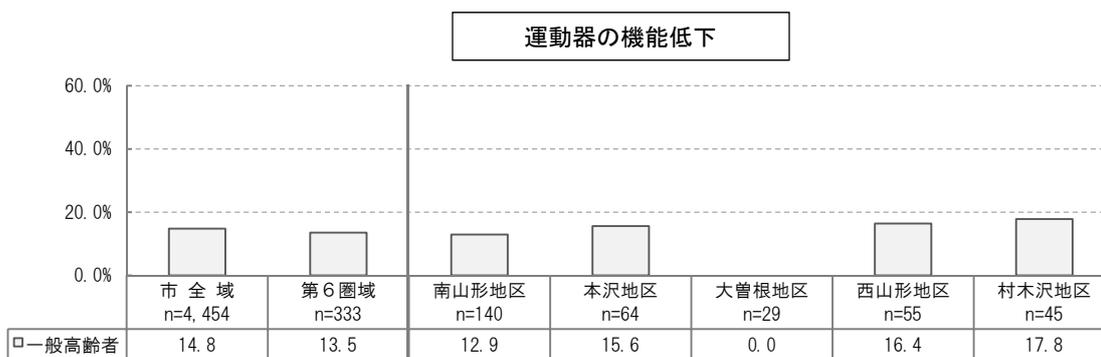
図 2-6.6 3つの高齢者像別出現率の地域差



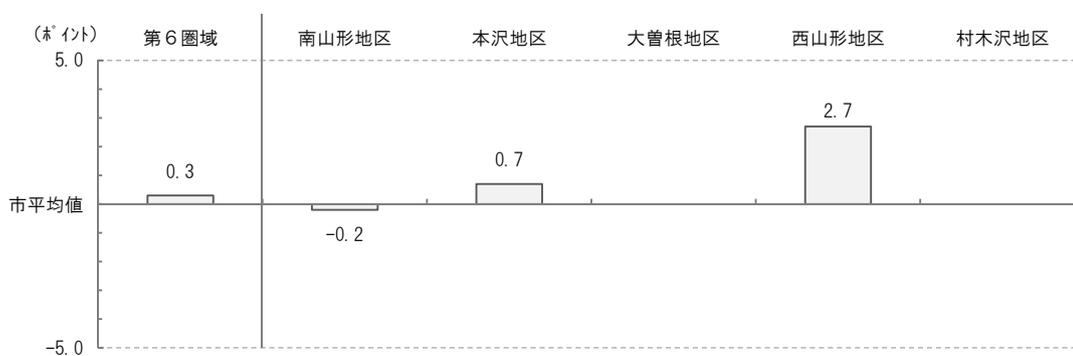
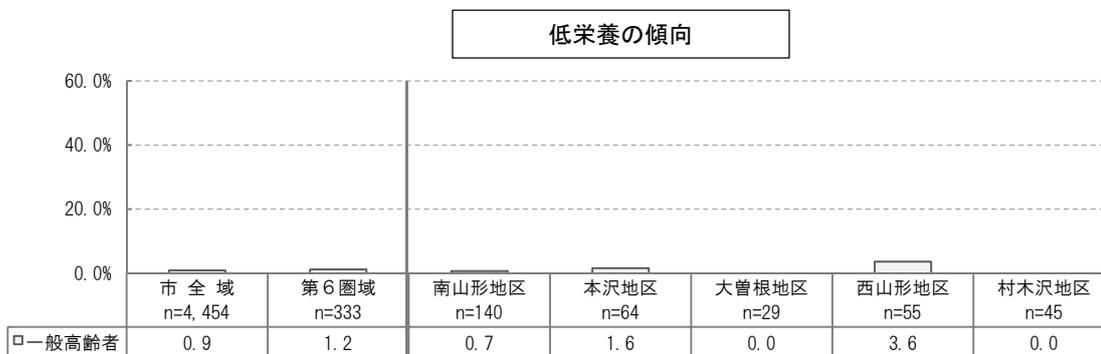
3 リスク別該当者の予測

○〈第6圏域〉の「運動器の機能低下」リスク該当高齢者出現率の地域差を地区別にみると、〈村木沢地区〉で市平均値より3.0ポイント、〈西山形地区〉で1.6ポイント、〈本沢地区〉で0.8ポイント高く、各地区の出現率は12.9～17.8%で、地区差の最大値は4.9ポイントとなっています。

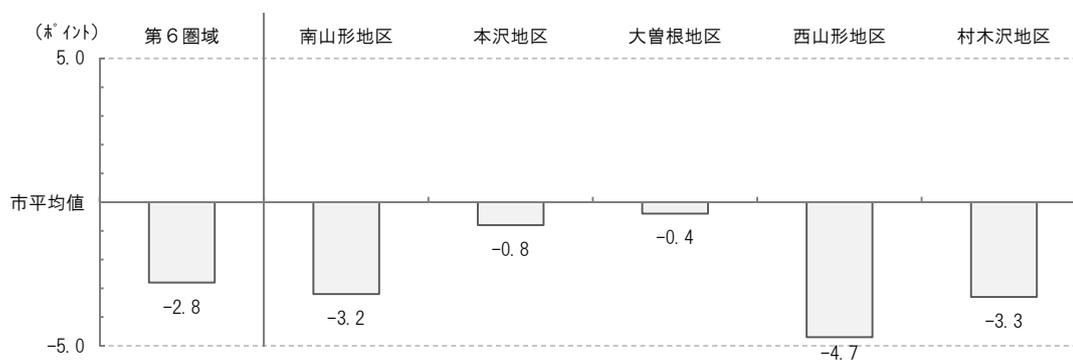
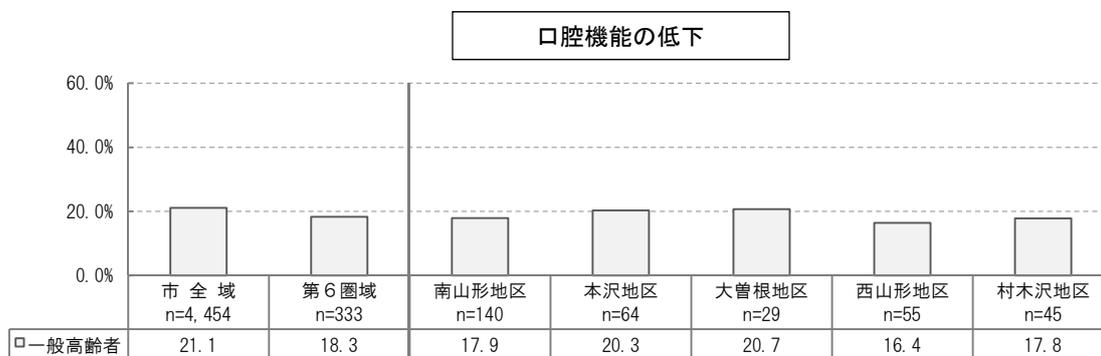
図 2-6.7 リスクに該当する高齢者の出現率と地域差



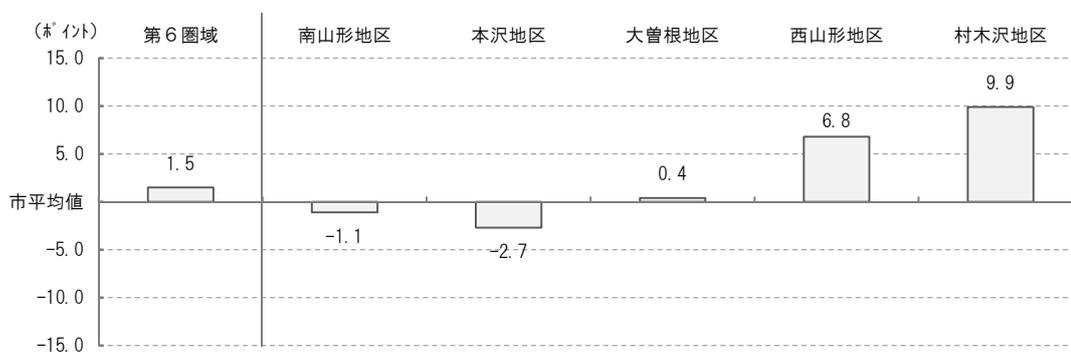
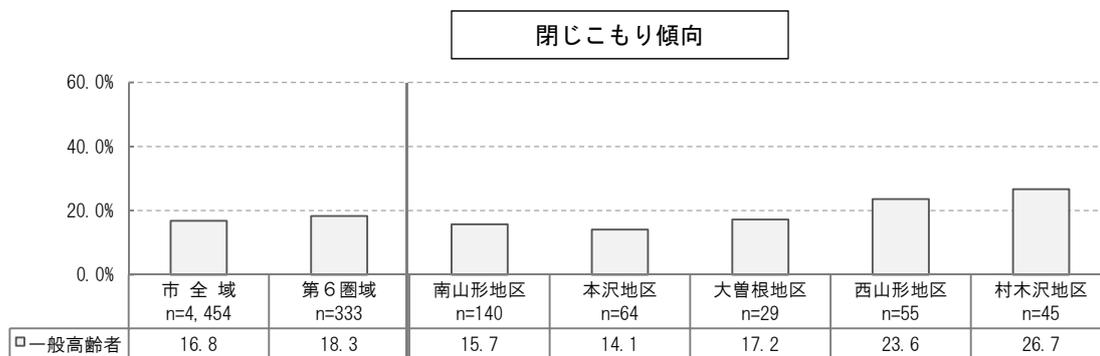
○〈第6圏域〉の「低栄養の傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差を地区別にみると、〈西山形地区〉で市平均値より2.7ポイント、〈本沢地区〉で0.7ポイント高く、各地区の出現率は0.7~3.6%で、地区差の最大値は2.9ポイントとなっています。



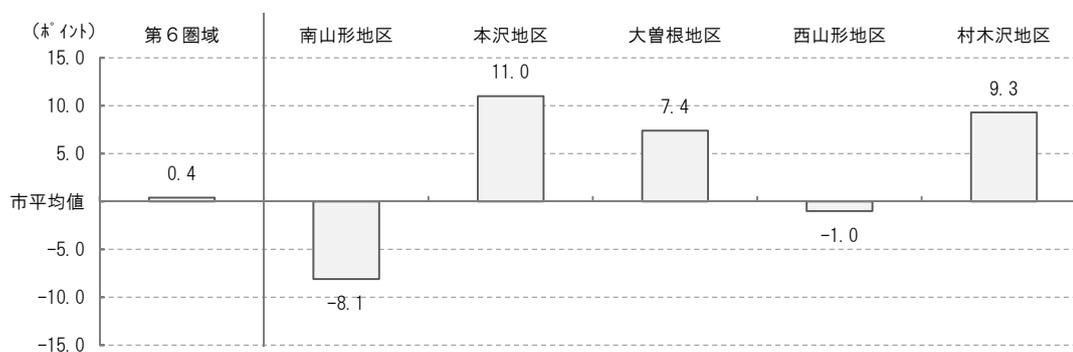
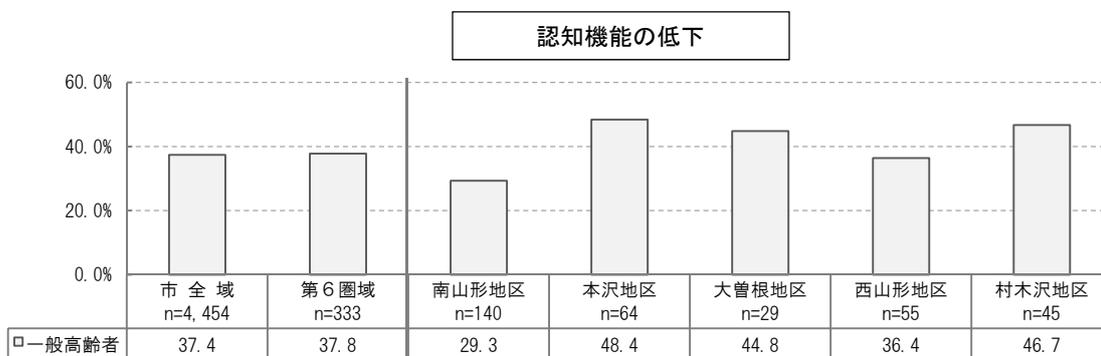
○〈第6圏域〉の「口腔機能の低下」リスク該当高齢者出現率の地域差を地区別にみると、市平均値を上回る地区はなく、各地区の出現率は16.4～20.7%で、地区差の最大値は4.3ポイントとなっています。



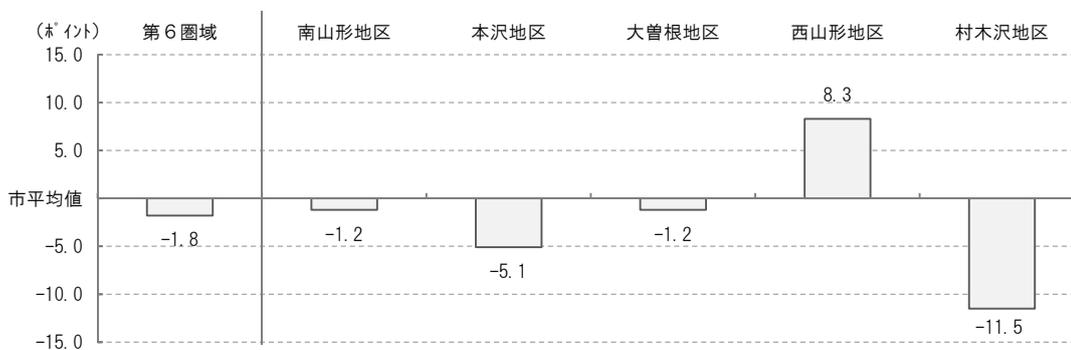
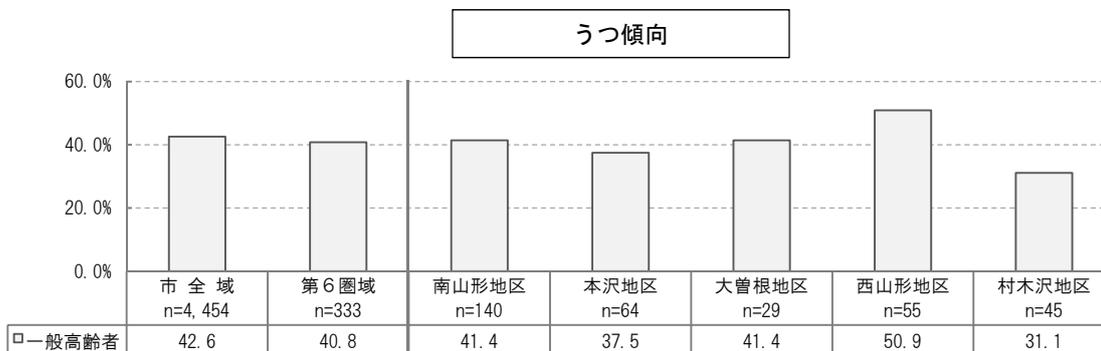
○〈第6圏域〉の「閉じこもり傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差を地区別にみると、〈村木沢地区〉で市平均値より9.9ポイント、〈西山形地区〉で6.8ポイント、〈大曽根地区〉で0.4ポイント高く、各地区の出現率は14.1～26.7%で、地区差の最大値は12.6ポイントとなっています。



○〈第6圏域〉の「認知機能の低下」リスク該当高齢者出現率の地域差を地区別にみると、〈本沢地区〉で市平均値より11.0ポイント、〈村木沢地区〉で9.3ポイント、〈大曾根地区〉で7.4ポイント高く、各地区の出現率は29.3～48.4%で、地区差の最大値は19.1ポイントとなっています。



○〈第6圏域〉の「うつ傾向」リスク該当高齢者出現率の地域差を地区別にみると、〈西山形地区〉で市平均値より8.3ポイント高く、各地区の出現率は31.1～50.9%で、地区差の最大値は19.8ポイントとなっています。

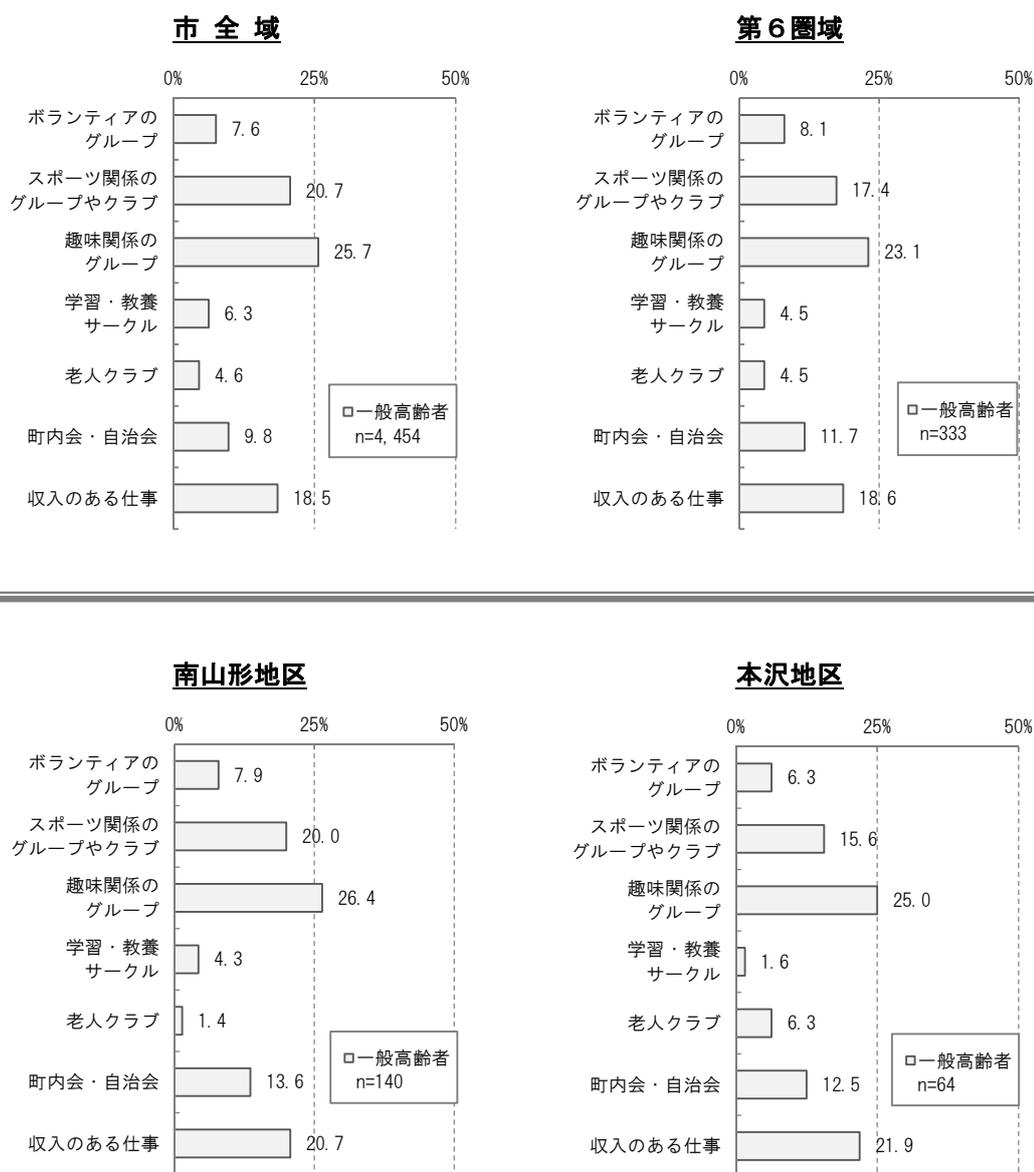


4 地域資源等の把握

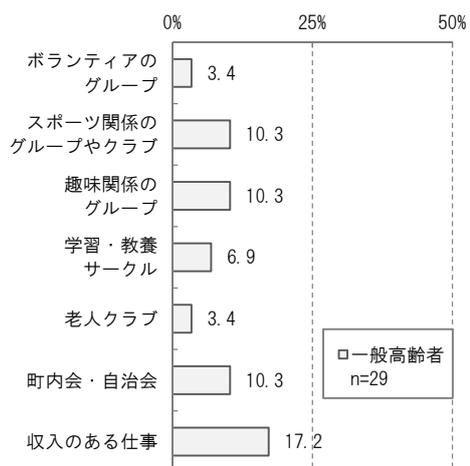
(1) 地域活動への参加状況

○〈第6圏域〉における一般高齢者の地域活動への参加状況を地区別にみると、〈南山形地区〉〈本沢地区〉〈西山形地区〉で「趣味関係のグループ」、〈大曾根地区〉で「収入のある仕事」、〈村木沢地区〉で「趣味関係のグループ」「収入のある仕事」が最も高くなっています。

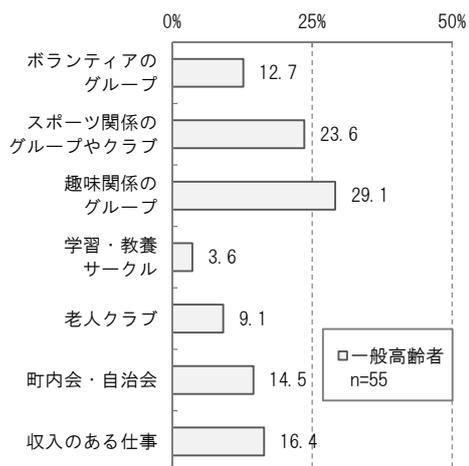
図 2-6.8 地域活動への参加状況



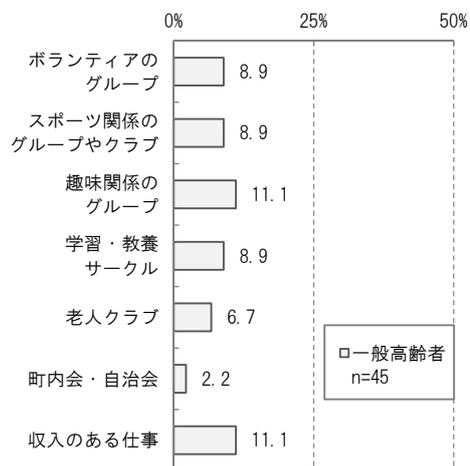
大曾根地区



西山形地区



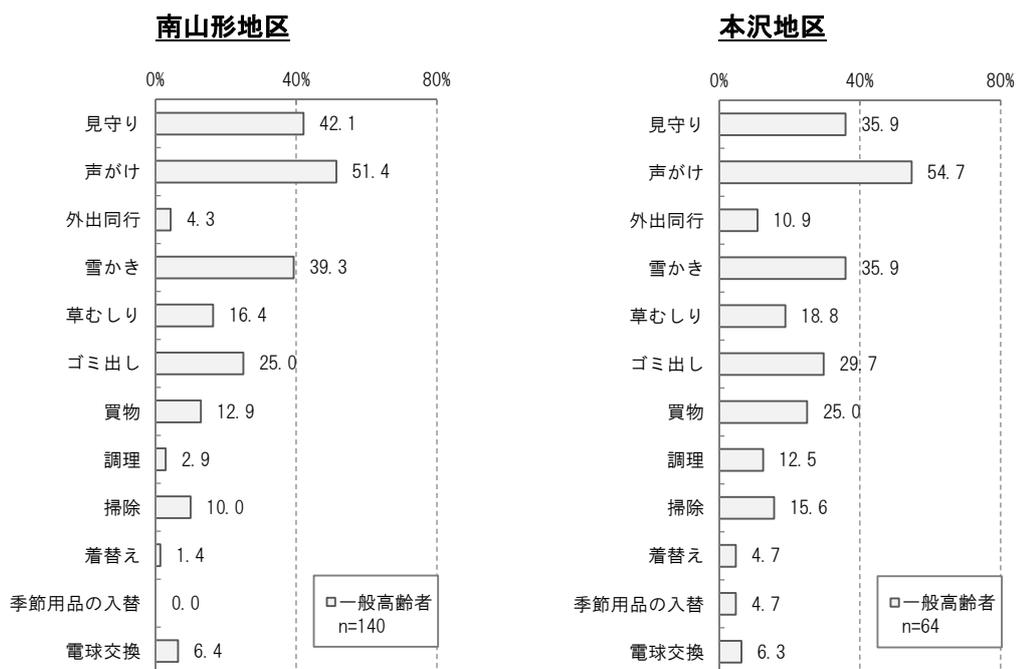
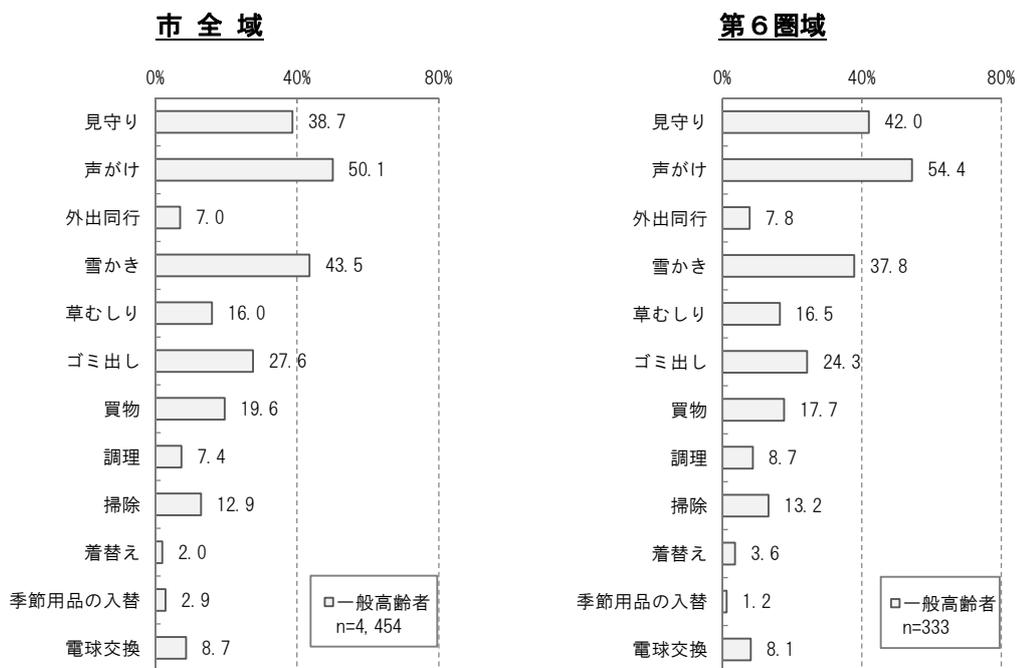
村木沢地区



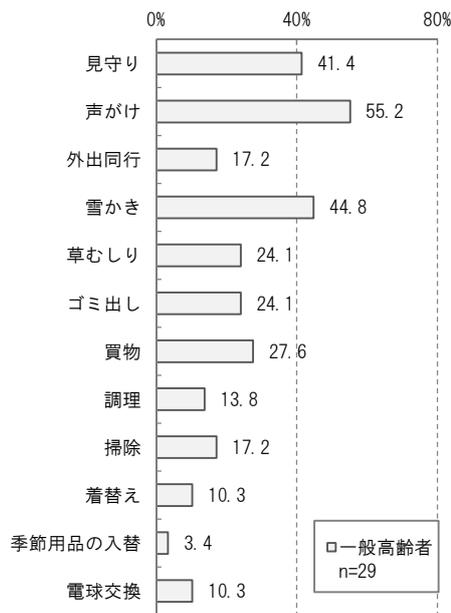
(2) 地域に期待する支援（サービス）

○〈第6圏域〉で一般高齢者が近隣の人をお願いしたい支援項目を地区別にみると、全ての地区で「声かけ」が最も高く、次いで〈南山形地区〉〈西山形地区〉〈村木沢地区〉で「見守り」、〈大曾根地区〉で「雪かき」、〈本沢地区〉で「見守り」「雪かき」となっています。

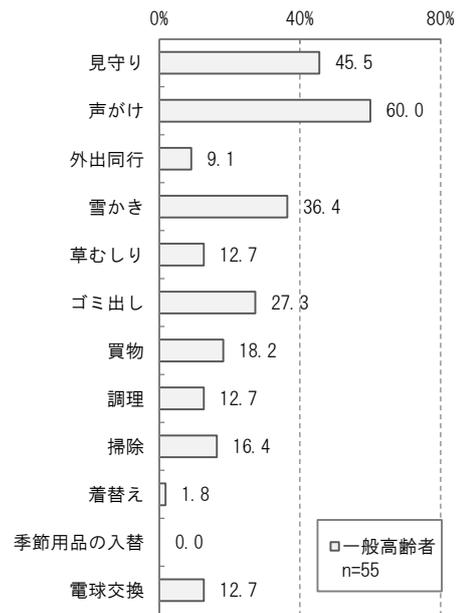
図 2-6.9 近隣住民をお願いしたい支援



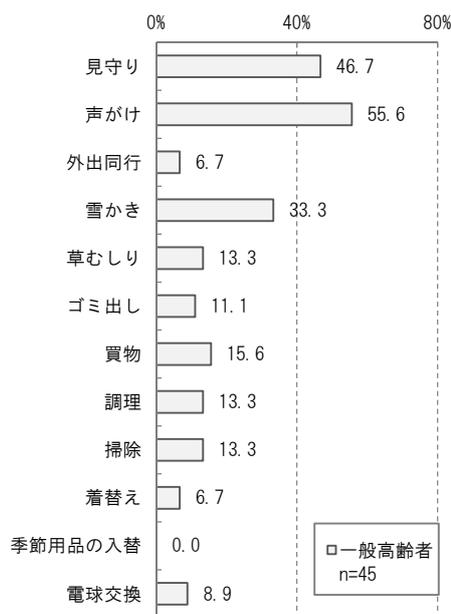
大曾根地区



西山形地区



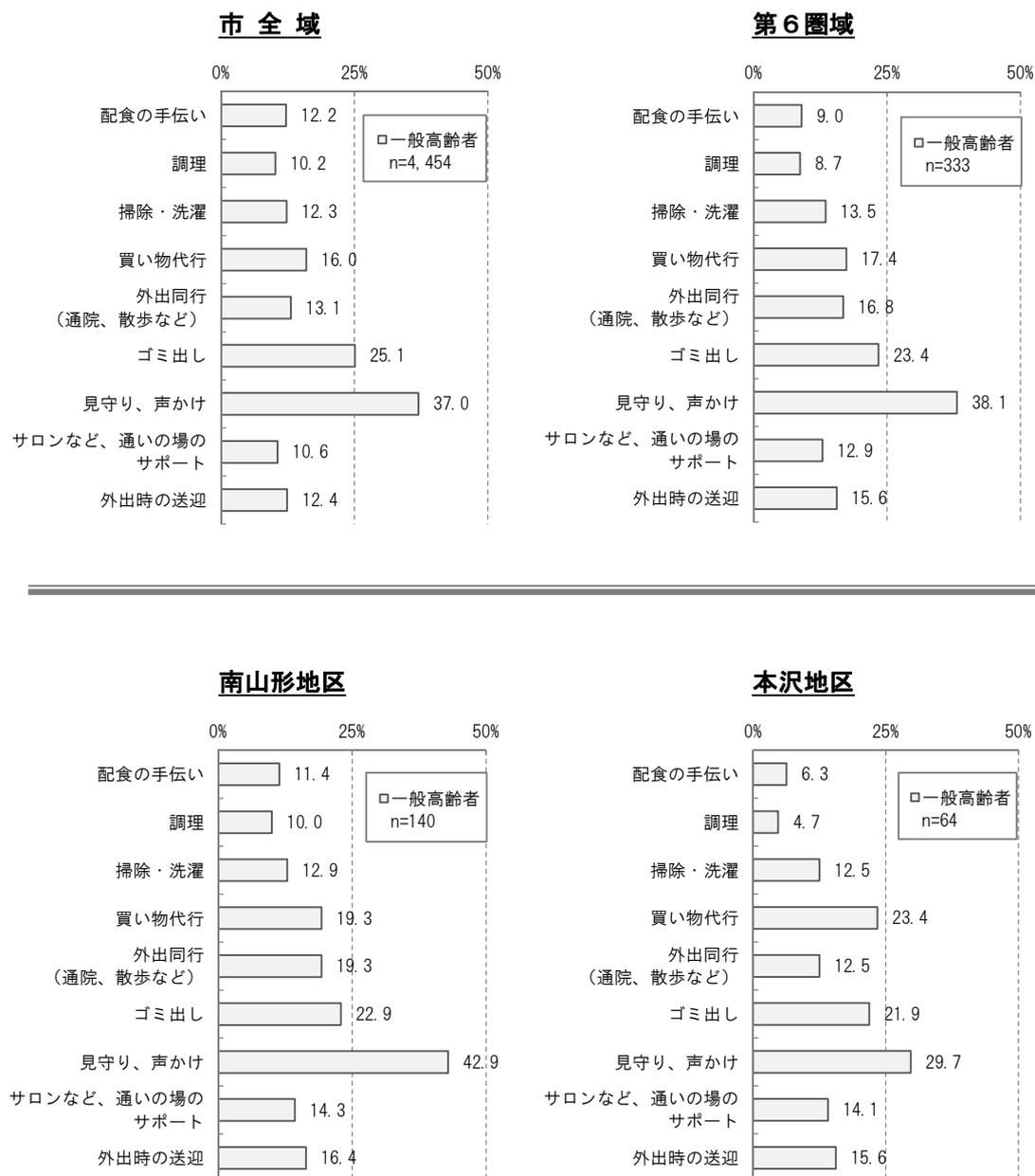
村木沢地区



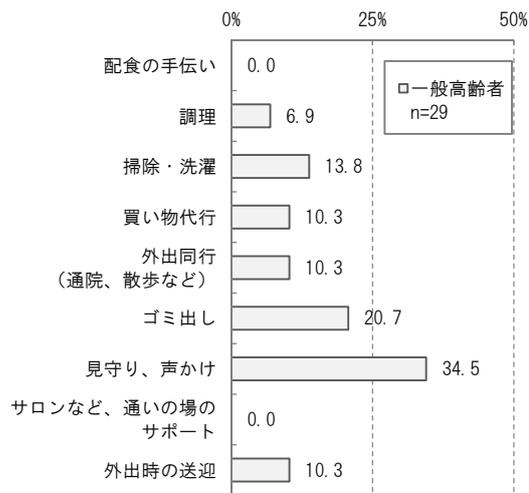
(3) 住んでいる地域で高齢者が支援できるもの（サービス）

○〈第6圏域〉で一般高齢者が支援できると回答したサービスを地区別にみると、全ての地区で「見守り、声掛け」が最も高く、次いで〈南山形地区〉〈大曽根地区〉〈西山形地区〉〈村木沢地区〉で「ゴミ出し」、〈本沢地区〉で「買い物代行」となっています。

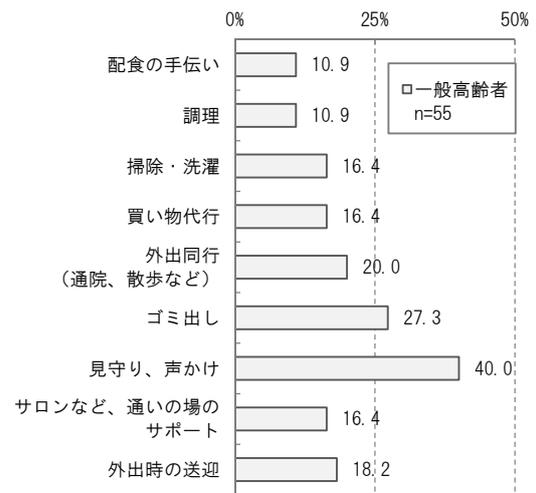
図 2-6.10 高齢者の地域支援意向



大曽根地区



西山形地区



村木沢地区

